



2015 FIM MotoGP™ 世界選手権シリーズ第 15 戦 MOTUL 日本グランプリ

2015 年 10 月 9 日～11 日

MEDIA INFORMATION 2015.6.5

I N D E X

はじめに	1P
開催要項	2P
MotoGP とは	3P
今シーズンの見どころ	4P
日本グランプリの見どころ	6P
スペシャルトピックス	7P
イベントトピックス	12P
MotoGP 特別観戦キャンペーン	16P
グランプリロード R123 パレード	17P
2015 年 MotoGP 日本グランプリ プレイベント	18P
観戦エリア	19P
基本チケット・駐車券のご案内	20P
スペシャルチケット・駐車券のご案内	21P
キャンププラン	24P
オプションチケットのご案内	25P
オフィシャル観戦バスツアーのご案内	27P
交通ガイド	28P
推奨ルート	29P
迂回路のご案内	30P
場内駐車場マップ	31P
歴代リザルト	32P
歴代動員	34P

はじめに

平素は、私共の事業に多大なるご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年も、「2015FIM MotoGP™ 世界選手権シリーズ第 15 戦 MOTUL 日本グランプリ」を、ツインリンクもてぎで開催させていただきます。

ツインリンクもてぎのグランプリは、1999 年の初開催以来、これまで 16 回の歴史を重ね、数多くの名シーンを生み出して参りました。昨年、マルク・マルケス選手がツインリンクもてぎでチャンピオンを決めたことは記憶に新しく、世界中から注目を集めた大会であったと存じます。

今年はシーズン序盤から Honda、ヤマハ、ドゥカティ勢を中心とした激しいバトルが見られ、復帰を果たしたスズキの活躍もあり、選手権の見どころがより増しております。日本グランプリも、例年以上に楽しみな大会になることでしょう。

さて昨年、私どもは、皆様によりよい環境で観戦していただきたいという思いから、世界最高峰の走りを間近で感じられる「ビクトリースタンド」と、様々なおもてなしを提供する「ホスピタリティガーデン」を設けました。今年はこちらをさらに進化させます。「ビクトリースタンド」は 1 万席に拡大し、より多くのお客様にその魅力を感じていただけるようになります。また、「ホスピタリティガーデン」は、大会期間中、すべての観客の皆様が入場いただけるようになり、世界レベルのおもてなしをご提供いたします。

また、広い世代のバイクファンにお楽しみいただける日本グランプリを目指し、今年も 2 人のレジェンドライダーをお招きします。1978 年から WGP 最高峰クラスで 3 連覇を果たし、「キング」と呼ばれるケニー・ロバーツ氏と、そのロバーツ氏と激しい争いの末に 1983 年の WGP 最高峰クラスチャンピオンを獲得したフレディ・スペンサー氏に会場いただき、デモ走行はもちろん、様々なイベントでファンの皆様に触れ合っていただく機会を設けます。おふたりとも、熱烈な応援をしてくださる日本のファンに会えることを楽しみにしており、彼らにとってもファンの皆様にとっても、忘れられない日本グランプリになることでしょう。

さらに、プレイベントとして、地域の皆様にご協力をいただき、様々な催しを作り上げて参ります。栃木県内の道の駅で実施される「日本グランプリスタンプラリー」や、今年 4 年目となる「グランプリロード R123 パレード」は、地域の皆様とともに作り上げたバイクファンのためのイベントであります。地元の方々の多大なるご協力により、パレードのルートである約 7.5km の道のりには「グランプリロード」の愛称も正式に決定いたしました。ファンの皆様には、地域全体が MotoGP に染まる数々のイベントにご参加いただき、特別な思い出をお持ち帰りいただければと存じます。

最後になりますが、ファンの皆様、地元の皆様、メディアの皆様、そして FIM、MFJ をはじめとする関係各位の皆様に、厚くお礼申し上げます。



株式会社モビリティランド 取締役社長

曾田 浩

開催要項

- 大会名称
(英文表記) 2015 FIM MotoGP™ 世界選手権シリーズ第15戦 MOTUL 日本グランプリ
2015 FIM MotoGP™ World Championship Round15 MOTUL Grand Prix of Japan
- 主催 一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
株式会社 モビリティランド
- 公認 国際モーターサイクリズム連盟 (FIM)
- 後援 文部科学省、観光庁、栃木県、茨城県、宇都宮市、さくら市、下野市、那須烏山市、日光市、真岡市、水戸市、笠間市、高萩市、常陸大宮市、茂木町、芳賀町、市貝町、高根沢町、益子町、城里町、宇都宮商工会議所、宇都宮観光コンベンション協会、水戸商工会議所、一般社団法人水戸観光協会
- 協力 エム・オー・スポーツクラブ (M.O.S.C.)
- オフィシャルパートナー 株式会社 NIPPO
- プロモーションパートナー 代官山 T-SITE、H.C. 栃木日光アイスバックス、出光、ローソン、RG ツーリングクラブ、栃木サッカークラブ、宇都宮ブリッツェン
- 会場 ツインリンクもてぎ ロードコース (1周 / 4.801km)
〒321-3597 栃木県芳賀郡茂木町桧山 120-1
Tel : 0285-64-0001 (代表)
<http://www.twinring.jp/>
- 開催レース MotoGP™ クラス
Moto2™ クラス
Moto3™ クラス
- 併催レース シェルアドバンス・アジア・タレント・カップ
- 開催日程 2015年10月9日(金)～11日(日)
10月9日(金) フリー走行
10日(土) フリー走行 / 公式予選
11日(日) 決勝レース
Moto3™ 11:00～
Moto2™ 12:20～
MotoGP™ 14:00～
※タイムスケジュールは変更になる場合がございます。
- テレビ放送 地上波：日本テレビ
CS：日テレ G+ (ジータス)

MotoGP とは

【世界最高峰のバイクレース】

MotoGP 世界選手権とは、1949 年のロードレース世界選手権から始まって現在も続く、世界最高峰のバイクレースの世界選手権で、4 輪という F1 にあたります。ヨーロッパを中心にアメリカ、アジア、オセアニア、中東を転戦し、2015 年は 18 レースが行われます。

レースは、世界で最も熟練したライダーがレース専用設計された車両を駆り、1/1000 秒の速さを争います。直線では時速 350km を超える速度を出すこともあり、その速度からブレーキをかけ、コーナー（サーキットにおけるカーブの呼称）を曲がる際には、膝や、ときには肘が路面に接するほどまでマシンを傾けてマシンを操ります。ライバルたちと抜きつ抜かれつの争いをしながら極限までマシンの性能を引き出してコントロールをする必要があり、ライダーには高い身体能力が求められます。

MotoGP の開催クラスは時代により変遷され、現在は、1000cc エンジン車両で争う最高峰の MotoGP クラス、600cc エンジン Moto2 クラス、250cc エンジンの Moto3 クラスの計 3 クラスが開催されています。

最高峰の MotoGP クラスには、これまで継続して日本の Honda、ヤマハ、海外からイタリアのドゥカティが参戦しており、日々、革新的な技術を生み出し激戦を繰り広げています。また、今年から日本のスズキ、イタリアのアプリリアが復帰参戦し、注目を集めています。MotoGP クラスで使用されているタイヤは全車ブリヂストン製で、世界最高峰の競技を支えています。

中排気量の Moto2 クラスは、600cc の Honda 製エンジンを積み、ダンロップタイヤを装着した車両で争われます。エンジンとタイヤ以外のフレームやサスペンション等は各チームのオリジナルで、それぞれに独自性のある車両が特徴です。このクラスのライダーは最高峰クラスへのステップアップを目指す者が多く、実力を示すために勝利への貪欲さを見せる激しいバトルが魅力のひとつです。

Moto3 クラスは 16 歳～ 28 歳の若いライダー達が参戦する登竜門クラスです。Honda や KTM（オーストリア）の車両を中心に、250cc の車両で争われ、最小排気量ながら最高時速は 240km を超えることもあります。将来のスター候補がいるクラスとしても注目されています。



3 年連続チャンピオンがかかる Honda のマルク・マルケスと、最高峰クラスで 7 度のチャンピオン経験を持つバレンティーノ・ロッシ



今シーズンすでに表彰台に 4 度上っているドゥカティのアンドレア・ドヴィツィオーゾ



4 年ぶりに最高峰クラスに復帰したスズキ（写真のライダーはアレイシ・エスバルガロ）



スズキと同じく今年から最高峰クラスに復帰したアプリリア（写真のライダーはアルバロ・パウティスタ）

今シーズンの見どころ ①

【MotoGP クラスのシーズン序盤はヤマハとドゥカティが好調 Honda の巻き返しに注目】

MotoGP 世界選手権は 5 月 31 日の第 6 戦イタリア/ムジェロを終え、Movistar Yamaha MotoGP のバレンティーノ・ロッシがランキングトップに立ち、チームメイトのホルヘ・ロレンソがランキング 2 位につけ、今年レース活動 60 周年を迎えたヤマハの 2 名が好調さを見せています。特に、過去 7 回もの最高峰クラスチャンピオンの経歴を持つロッシは、ここまでの 6 戦すべてで表彰台に上っており、8 度目のタイトル獲得に向けて順調なシーズンを過ごしています。

続くランキングには Ducati Team の 2 名が入っており、アンドレア・ドヴィツィオーゾが 3 位、アンドレア・イアンノーネが 4 位。第 4 戦以外では 2 人のうちどちらかが表彰台を獲得しており、Ducati のパフォーマンスの高さが見て取れます。

一方、2 年連続チャンピオンであるマルク・マルケス (Repsol Honda Team) は 2 度のリタイアなどが影響し、ランキング 5 位。チームメイトのダニ・ペドロサも、シーズン開幕早々に怪我の治療のために戦線を離脱するなどして、Honda 勢は苦戦が続いています。しかしペドロサは第 5 戦から復帰、マルケスもここまで 1 勝を含んで 2 度の表彰台を獲得しており、Honda 勢の今後の巻き返しに注目が集まります。

最高峰クラスに今年から復帰した SUZUKI は、Team Suzuki Ecstar にアレシ・エスバルガロとマーベリック・ヴィナレスを起用。第 6 戦終了時点で表彰台こそないものの、エスバルガロが第 3 戦アルゼンチンの予選では 2 番手 (決勝は 7 位)、ヴィナレスもここまで全戦でポイントを獲得するなど、復帰直後でありながら速さを見せています。また、SUZUKI と同じく今年から最高峰クラスに復帰した Aprilia Racing Team Gresini のアルバロ・バウティスタとマルコ・メランドリも、シーズン終盤に向けて徐々にその力を高めていくことが期待されます。



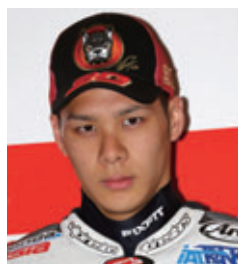
第 4 戦から 3 連勝中のホルヘ・ロレンソ (ヤマハ)

【Moto2 クラスは 6 戦中 5 度の表彰台登壇でヨハン・ザルコがリード 日本の中上もペースアップに期待】

Moto2 クラスは、第 6 戦までで、優勝 1 回、2 位 3 回、3 位 1 回の成績を残しているヨハン・ザルコがポイントリーダーで、2 位以下に 31 ポイントの差をつけて、シーズン序盤に大きなリードを築いています。2 位以下は毎戦のようにランキングが入れ替わる展開で、このクラスでの争いの熾烈さを物語っています。そんな中、このクラスに唯一フル参戦する日本人ライダーの中上貴晶は、第 5 戦フランスで今シーズン自己最高位の 7 位を獲得しており、シーズンが進むにつれてペースを上げてきています。現時点のランキングでは 16 位ながら、2013 年には 4 戦連続で 2 位を獲得するなど実力のあるライダーであり、表彰台争いへ再び加わることが待ち望まれます。



Moto2 クラスレースシーン



日本人で唯一 Moto2 クラスにフル参戦する中上貴晶



今シーズンの見どころ ②

【Moto3 クラスには 2 人の日本人ライダーが参戦】

昨年の Moto3 クラスでランキング 8 位だったダニー・ケントが、車両を Honda NSF250R に変更した今シーズンは大躍進を遂げ、第 2 戦で初優勝を果たすと、そこから 3 連勝。開幕戦と第 6 戦の表彰台と合わせ、破竹の勢いを見せています。ランキング 2 位には参戦 2 年目のエネア・バ스티アーニ、ランキング 3 位には 4 年目のロマノ・フェナーティがつけ、10 代～ 20 代といった、このクラスを象徴する若いライダー達が活躍しています。また、日本人の若手である尾野弘樹と鈴木竜生の 2 人の日本人が、今年からフル参戦を開始。尾野は第 5 戦、第 6 戦で 11 位に入ってポイントを獲得するなど、2013 年のアジア選手権(アジアドリームカップ)でチャンピオンを獲得した底力を見せています。一方、鈴木竜生は現時点でポイントは獲得できていませんが、デビューイヤーで今後どのようなパフォーマンスを見せるのかに注目です。



Moto3 クラスレースシーン



尾野弘樹



鈴木竜生



日本グランプリの見どころ

【シーズン終盤の日本グランプリでは、過去にチャンピオン決定の瞬間も】

今年もシーズン終盤のシリーズ第 15 戦として開催される MOTUL 日本グランプリ。チャンピオンシップの状況次第では、各クラスでチャンピオン誕生の瞬間が見られる可能性を秘めた大会です。MotoGP クラスでは、昨年の日本グランプリで 2 位に入ったマルク・マルケスが年間チャンピオンを決め、ツインリンクもてぎが Honda のホームコースでもあることから、会場が大いに盛り上がりました。

また、今年はシーズン序盤から Honda、ヤマハ、ドゥカティの実力が拮抗しているうえに、終盤にはスズキ、アプリリアもパフォーマンスを上げてくることが予想され、どのメーカーが、またどのライダーが日本グランプリを制するか、注目です。Moto2、Moto3 クラスでは、母国グランプリとなる中上貴晶、尾野弘樹、鈴木竜生がどういった活躍を見せるか、期待が持てます。



昨年の日本グランプリで年間チャンピオンを決めたマルク・マルケス

スペシャルピックアップ ①

■ 最高峰の迫力を間近で感じられる「ビクトリースタンド」を増席 「ホスピタリティガーデン」は観戦券で全日入場可能に

昨年、ツインリンクもてぎに初登場した、ロードコースの最終コーナー～1コーナーまで、迫力の走り、サウンドを感じる
ことができる「ビクトリースタンド」。ファンの皆様からのご要望にお応えして、今年は10,000席まで拡大し、より多くの皆
様にお楽しみいただくことができるようになります。また、通路を最後部に設けることで観戦のしやすさも向上します。

また、ビクトリースタンド近くには、世界グランプリ品質の食と癒しをはじめとして様々なサービスを提供する「ホスピタリティ
ガーデン」を今年も展開。大会期間中は、観戦券をお持ちであればどなたでも入場いただけます。インフォメーションブース
には、キッズスペースでお子さまを遊ばせながら観戦ができるモニターも設置。さらにパウダールームや、初心者向けビギナー
セミナーなど、ファミリーや女性、初心者にも嬉しいサービスを展開。進化するツインリンクもてぎの日本グランプリをぜひご
堪能ください。

【ビクトリースタンド】



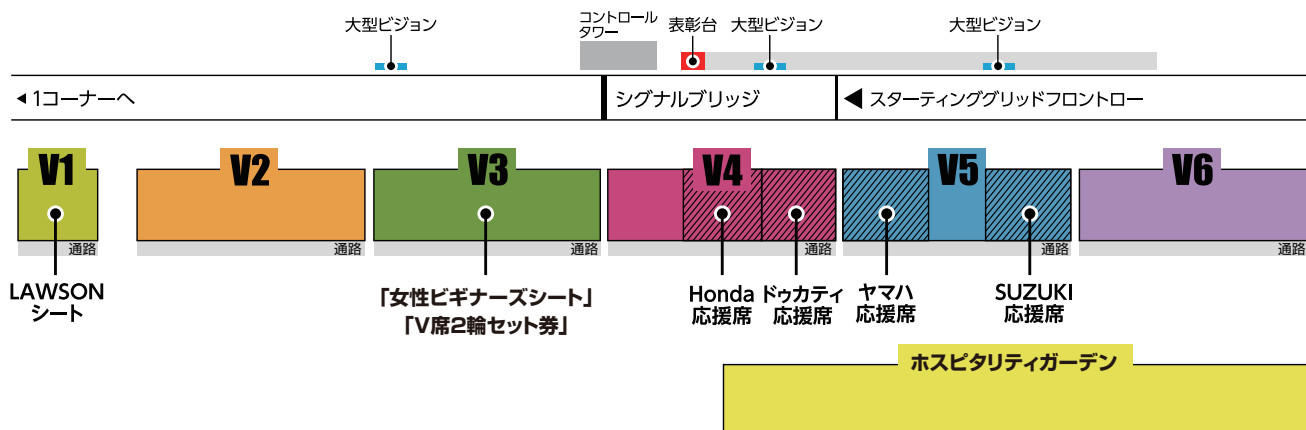
写真は昨年の模様

【ホスピタリティガーデン】



写真は昨年の模様

■ ビクトリースタンド / ホスピタリティガーデン詳細



スペシャルピックアップ ②

今年のホスピタリティガーデンはさらなる進化を遂げて楽しさ増大
見る・知る・買う・食べる・くつろぐ。MotoGP ファンをもっともてなす特別な場所に



ホスピタリティガーデン イメージ

■ 切磋琢磨するライバル達「RASHIN (裸身) 特別企画展三つ巴の戦い」

2010年に好評をいただき、多くのファンを魅了した「RASHIN」展が、世界グランプリに日本3メーカーが揃ったことを記念し、パワーアップして登場します。世界の舞台で競い合いながら、技術革新を起こしていったHonda、SUZUKI、YAMAHAのグランプリマシンを1970年代から揃え、カウルレスで紹介いたします。同時代に活躍したマシン達が放つ機能美をご覧ください。

★展示車両(予定)

【Honda】 NS500 (1984年)、NSR500 (1984年、1988年、1989年)

【SUZUKI】 RGB500 (1980年)、RG-Γ (1982年)、RGV-Γ (1988年、1993年)

【YAMAHA】 YZR500 (1978年、1983年、1988年、1992年)

※展示車両は予告なく変更する場合があります



Honda NSR500 (1984年)



SUZUKI RGV-γ (1988年)



YAMAHA YZR500 (1978年)

■ 「MOTO NAVI」 監修セレクトショップ 最先端のライダーファッションブランドが一堂に集結

オートバイのある豊かな生活を提案するMOTO NAVI監修のもと、最新のバイクスタイルショップが登場します。ストリートファッションとしても一流のバイカーズスタイルが揃う日本最先端のファッションブースをぜひご堪能ください。

【参加ブランド&ショップ】 モトーリモダ、マックスフリッツ、ロアーズオリジナル 他

Motorimoda

Max Fritz
DESIGNS

ROARS ORIGINAL
www.roars.jp

MOTO
NAVI

■ ツインリンクもてぎオフィシャルレストラン「Front Row」

昨年に引き続き「出張料理人吉田友則シェフ」がMotoGP限定の「ライダーメニュー」を販売します。今年は臨場感あふれるライブキッチンスタイルで、より多くのMotoGPファンにその味を楽しんでいただけるよう、テイクアウトメニューを提供いたします。



吉田友則シェフ

スペシャルピックアップ ③

■ 前夜祭 “MotoGP クラブナイト!”

毎年最高の盛り上がりとなる MotoGP 前夜祭。今年はホスピタリティガーデンの Moto ステージに場所を移動して、開催します。レジェンドライダーや予選を終えたばかりのライダー達によるトークショーや、世界的に有名なギタリスト、マーティー・フリードマン氏のライブを開催。パワーアップする前夜祭にご期待ください!

- 日 程 : 10月10日(土)
- 会 場 : Moto ステージ
- 料 金 : 無料

【マーティー・フリードマン (MARTY FRIEDMAN) 氏 プロフィール】

アメリカ ワシントン D.C. 出身

CACOPHONY (カコフォニー) 等のバンド活動を経て、1990年にMEGADETH (メガデス) に加入。後に全世界で1300万枚以上のアルバムセールスを誇るメガバンドへと導き、世界中に熱狂的なファンを持つギタリストとなる。後にMEGADETHのツアーで来日を重ねるうちに日本通となり独学で日本語の勉強を始め、アリゾナ州立大学の日本語弁論大会で2位になるまで上達する。

MEGADETH 脱退後、2004年に活動の拠点をアメリカから日本・東京へと移す。2005年からテレビ東京で放送された伝説のロックバラエティ番組「ヘビメタさん」にメインのレギュラー出演者として登場し、日本国内のヘビーメタルファンだけではなくYouTubeを通じて世界のヘビーメタルファンを驚かせた。続編レギュラー番組「ROCK FUJIYAMA」は世界各国で話題の番組となる。

その後、NHK や民放各局のテレビ番組への多数出演、同時期に雑誌と新聞にも連載を持ち、初の執筆書籍「い〜じゃん! J-POP だから僕は日本にやって来た」を出版し、ベストセラーとなる。

2008年に映画「グーグーだって猫である」、「デトロイト・メタル・シティ」にも出演するなどマーティ・フリードマンの存在と才能を一般に浸透させた。

現在、ギタリスト・作曲家・プロデューサーだけに留まらず、テレビ・ラジオ・CM・映画など様々な角度でマルチアーティストとして活動している。



■ スタイエリアに新サービス登場 4日間どっぷり浸ろう MotoGP!!

MotoGP 開催期間中に滞在いただける「スタイエリア」に様々な新サービスが登場。金曜日から月曜日まで、ツインリンクもてぎ場内で過ごせば、MotoGP にどっぷり浸れます。

- 期 間 : 10月9日(金) ~ 11日(日) ※ 翌12日(月) 朝7:00まで
※ 各日17:00 ~ 翌日7:00まで
※ テント類は7:00までに撤収をお願いいたします
- 場 所 : N5 駐車場、北ショートコースピットエリア (バイクのみ)、S4 駐車場、S2 駐車場ヨコ広場
- 新サービス内容 : ・N5 駐車場スタイエリア 拡大
・バイク専用「屋根つきスタイエリア」を新設 (北ショートコースピット / テント設営はコース内)
・モバイル充電コーナー
・トイレ、水道完備
・「のぞみの湯」入浴受付特別延長 (21:45 まで受付)

■ 渋滞緩和への取り組み

ツインリンクもてぎでは大会期間中、地元自治体・地元警察などの協力を受け、渋滞緩和に取り組みます。特に今年は入場ゲートごとの迂回路を事前に明示し、ご来場のお客様に迂回路を積極的にご利用いただくことで、渋滞緩和を目指します (迂回路は、P29 ~ 30 に掲載)。

スペシャルピックアップ④ レジェンドライダー来場

■ ケニー・ロバーツ、フレディー・スペンサー来場決定

今年の日本グランプリには、WGP で熾烈なライバル争いを繰り広げた 2 人のレジェンドライダーがゲストとして来場。1978 年～ 80 年に最高峰クラス 3 連覇を果たし、「キング」と呼ばれたケニー・ロバーツ氏と、1983 年、85 年最高峰クラスチャンピオンのフレディー・スペンサー氏が、様々なイベントに出演します。往年のファンの皆様はもちろん、現代の GP ファンの方々にもお楽しみいただけるコンテンツをご用意いたしますのでご期待ください。

【ケニー・ロバーツ コメント】

Hello Japanese fans! KONNICHIWA!!

This year's GP of Japan becomes important round. It will be the fight to a finish for the champion of the season. I'm so happy to be in Japan after a long time to see the moment in front of my eyes.

There are various topics in this year's GP of Japan. A thrill of race among Rossi, Lorenzo of Yamaha and Marquez of Honda and Suzuki's come back to the championship. As I'm looking at those exciting scenes, I remember tough rivals I used to fight with, such as Barry Sheene, Franco Uncini and Freddie Spencer. To be a champion cannot be achieved just by the rider himself. He needs good teammates, family's support and fans cheers.

This season Rossi got off to a very good start but now it seems free- for -all pressed by Lorenzo and Marquez and no one knows what will happen until the end. So the last phase of the season will be very exciting.

Now I have a chance to teach Japanese young riders such as Takaaki NAKAGAMI and Tatsuki SUZUKI. I think this is my mission and feel joy to deliver my experience to next generation and send young talented riders out to the forefront. So to see them in the GP of Japan is also one of the things I'm looking for.

I'm visiting Twin Ring Motegi after a long time. I have an impression that the track is challenging layout because riders need high braking technique and both rider and bike require toughness. In this regard I think Twin Ring Motegi is one of the best circuits in the world. If I have a chance, I'll try running on the track and give you my impression of the track.

I have plans to participate in the Bike Parade and Talk Shows and also to other events and I'll have many chances to interact with you all. I'm very excited from now.

So please wait and I look forward to seeing you in Twin Ring Motegi!! Let's have fun together!!



ケニー・ロバーツ

「日本のみなさん、こんにちは。今年の MotoGP 日本グランプリは、チャンピオンシップを決める、重要な戦いですね。久しぶりに日本グランプリの舞台に足を運ぶことができ、とても嬉しいです。現在の MotoGP はロッシ、ロレンソのヤマハとマルケスを擁する Honda のバトル、スズキのチャンピオンシップ復帰と非常に話題性のあるグランプリになっていますね。私の時代も、バリー・シーン、フランコ・ウンチーニ、フレディー・スペンサーといったタフなライバル達と激しいバトルを展開していたことが思い出されます。過酷なチャンピオンシップの中でチャンピオンを獲ることは、本人の実力のもとより、チームメイトに恵まれること、家族の支えがあること、そして自身を応援してくれるファンの存在がなくては叶えることができません。今年はロッシが開幕戦からスタートダッシュを決めていますが、ロレンソ、マルケスとまだまだ混戦を極める戦いが続き、最後まで何が起るかわかりません。いずれにせよ、秋の終盤戦はグランプリファンにとってはたまらない展開となることでしょう。私は中上貴晶や鈴木竜生のように、日本の若いライダーを教える機会がありますが、私の経験を次世代のライダーたちに伝え、グランプリの舞台に若い才能を送り出していけることに喜びを感じています。彼らの日本グランプリでの活躍も直接見ることができるので、本当に楽しみです。私自身、久しぶりにツインリンクもてぎへ行くこととなりますが、とてもプレーキングが厳しいコースで、マシン、ライダー共に非常にタフさが求められる世界有数のサーキットの1つですね。機会があればコースを走り、私が感じた感想を皆さんに伝えようと思います。会場ではバイクパレードやトークステージなど、様々なイベントに参加し、皆さんと交流できますので、今からとてもワクワクしています。皆さんと一緒に過ごす時間が楽しみです。ツインリンクもてぎでお会いしましょう!」

【フレディー・スペンサー コメント】

Hello Japanese fans!

I see this year's MotoGP is very exciting than ever before. This reminds me of when I raced with tough rivals like Kenny Roberts, Eddie Lawson, Wayne Gardner.

At the moment Valentino Rossi is leading and Yamaha predominates over others but I don't think Honda with Marquez would keep silent leaving the situation as it is. So we'll see more radical and hot battle for the champion in October at the GP of Japan!

This year is special year for me, because this year marks the 30th anniversary of my double titles for 250cc and 500cc that I achieved in 1985.

I still remember as if it were yesterday when I became champion after severe fights. And in the full of memories, cheering of fans is unforgettable and it still keeps me moving forward.

I ran Twin Ring Motegi road course in 2013. I remember that the course was well- modulated with high-speed and low-speed corners that need repetition of braking.

It's tough track for both bikes and riders. But the riders can hear your cheers even with their helmets on.

I'll join in various events during the GP of Japan and these events allow me to have chances to interact with you! So I really look forward to seeing you all.

I have an impression that Japanese fans are polite and I always feel special bonds with you.

So I look forward to spending good time together with all motorcycle racing fans in Japan!! See you in Twin Ring Motegi !



フレディー・スペンサー

「日本のみなさん、こんにちは。今シーズンの MotoGP は、かつてないほどの盛り上がりを見せていますね。私の時代も、ケニー・ロバーツ、エディ・ローソン、ワイン・ガードナーなど、タフなライバル達が参戦していたのを思い出します。現在バレンティーノ・ロッシがランキングトップを走っており、ヤマハ優勢となっておりますが、このままマルク・マルケスを擁する Honda が黙っているとは思えません。今年 10 月の日本グランプリの頃には、より激戦となったチャンピオン争いを見ることができるとして。さて、今年は私にとって 1985 年に 250cc と 500cc のダブルタイトルを獲得してから 30 年目を向かえる節目の年となります。過酷なチャンピオン争いの末にタイトルを獲得したときの喜びは、今でも昨日のこのように思い出しますが、そのなかでも私のことを支えてくれたファンの声援はいつまでたっても色褪せず、私に感動を与え続けてくれています。ツインリンクもてぎのロードコースは 2013 年にも走行しましたが、高速、低速コーナーのメリハリが非常に効いたコースだった事を覚えています。プレーキングを繰り返し、マシン、ライダー共にタフさが求められるコースです。ファンの声援がライダーの力になりますので、目の前を駆け抜けるライダー達にはぜひ声援を送ってくださるね。あなたの声援と想いは、ライダーのヘルメット越しであってもきっと届くと思います。日本グランプリでは様々なイベントに参加し、みなさんと交流できる機会があると聞いていますので、今からとても楽しみです。日本のファンの皆さんは非常に礼儀が正しく、私は皆さんとの特別な絆を常に感じています全ての日本の二輪レースファンの皆さんと一緒に過ごす時間を心待ちにしています。それではツインリンクもてぎでお会いしましょう!」

スペシャルピックアップ ⑤ バイク来場特典

特典1 ライダー大抽選会

ライダーのサイングッズを始め、色々な MotoGP 賞品が当たるバイク来場者限定の大抽選会を今年も開催します。2 輪駐車券についている抽選券を持ってグランプリオアシスにお集まりください。

- 日 程 : 10月9日(金)・10日(土)・11日(日)
- 会 場 : 中央エントランス

特典2 金券キャッシュバック

バイク来場 1 台につき、ツインリンクもてぎ場内で使えるご利用券500円分をお渡しします。

- 日 程 : 10月9日(金)・10日(土)・11日(日)
- 会 場 : 各ゲート

特典3 バイク専用入場レーン

バイク来場者の方は、南ゲート専用レーンからご入場いただけます。

- 日 程 : 10月9日(金)・10日(土)・11日(日)
- 会 場 : 南ゲート

バイクでご来場の方はゲートでの混雑緩和のため、2 輪駐車券の場外引き換えにご協力をお願いします。

- ・宇都宮方面：道の駅もてぎ
- ・水戸方面：そば処おうめ

イベント・トピックス ①

■ Moto ステージ

スペシャルゲストたちによるトークショーや、雑誌社主催の読者イベントなど、二輪ファン必見のステージです。

● 日程：10月10日(土)～10月11日(日)

● 場所：ホスピタリティガーデン

※入場には観戦券が必要です

■ カスタムストリート

全国各地のバイクショップが立ち並び、バイクに関連する各メーカーのカスタムパーツやアフターパーツ・装着車両・商品展示や実演など、ご自分の愛車を彩りたくなるブースが出展いたします。

● 日程：10月10日(土)～10月11日(日)

● 場所：中央エントランス

■ コチラレーシングのキッズピットウォーク

大人気のMotoGPピットウォークに親子限定で参加いただけます。走行前後の熱気あるピットの雰囲気を経験するのに最適なイベントの1つです。

● 日 程：10月10日(土)

● 会 場：ピットレーン

● 料 金：2,100円/ペア

● 定 員：300組

※ 中学生以下のお子様とその保護者のみ参加いただけます

※ 料金は大人1名様とお子様1名様のセット券となり、3歳以上のお子様を追加する場合には、追加人数分のキッズピットウォーク券が必要となります

※ キッズピットウォークパスには大人の方のみ、別途観戦券が必要です

※ 前売にて完売の場合は、当日券の販売はございません。あらかじめご了承ください

■ ピットウォーク ファミリー優先入場

各日のピットウォークには、中学生以下のお子様を連れたファミリーが優先で入場いただけます。

● 日 程：10月9日(金)・10日(土)・11日(日)

● 会 場：ピットロード

イベント・トピックス ②

■ メモリアルコースウォーク

決勝レース終了後、戦いの余韻が残るコース上を歩けるコースウォークを実施します。アスファルトに刻まれたタイヤ痕など、目の前で繰り広げられたバトル痕跡が発見できるかもしれないイベントです。当日の名シーンを思い出しながらご堪能ください。

- 日 程 : 10月11日(日)
- 会 場 : ロードコース メインストレート
- 料 金 : 無料

■ ライダーサイン会

世界を転戦する MotoGP で、ライダー全員が参加するサイン会を実施しているグランプリは日本だけ。世界で戦う憧れのライダーと触れ合える貴重な機会です。ご参加は当選されたお客様のみとなります。

- 日 程 : 10月10日(土)
- 定 員 : 一般受付 800名 / 子ども 200名 合計 1,000名
- 料 金 : 無料(観戦券が必要となり、抽選となります)
- 抽選方法 : <一般>特設受付テントで抽選くじを配布、当選は 800 名様となります。抽選は 1 人 1 回。ライダーの選択はできません。
<お子さま>先着順にて 200 名承ります。
子ども優先サイン券にてご参加された場合、同伴される大人の方へのサインは時間の都合上、お断りさせていただきます。先着順でのお子さまサイン会券の受付は中学生以下が対象となります。

※ 受付の際、お子さまは観戦チケットの提示は必要ございません。お子さまお1人につき、1 回分の受付となります

※ 雨天の場合、会場の都合により一般 400 名 お子さま 100 名に定員が変更となります

■ ビットウォーク

憧れのライダーやマシンを間近に見られるチャンスであるビットウォーク。さらに金曜日のビットウォークは、1 枚のチケットで午前と午後の 2 回に入場いただけます。

- 日 程 : 10月9日(金)・10日(土)・11日(日)
- 会 場 : ビットロード
- 定 員 : 1,500 名
- 料 金 : 2,100 円

※ ビットウォークの入場はお子さまを連れられたお客様が優先入場となります

■ レジェンドライダー トークショー

ケニー・ロバーツ氏とフレディー・スペンサー氏を迎え、80 年代 GP シーンを振り返るトークショーを開催します。WGP と共に青春を過ごした方は必見の内容です。

- 料 金 : 無料

■ MotoGP ライダー チャリティーオークション

MotoGP ライダーの秘蔵グッズやサイン入りチームグッズなど、プレミア必至のアイテムを公開オークション。

- 日 程 : 10月10日(土)

イベント・トピックス ③

■ MotoGP 展 Road to 700victory ～勝利を支えたマシンたち～

1959年にロードレース世界選手権に参戦を開始したホンダ。1961年、念願の初勝利から54年。この間に積み上げた勝利数が、まもなく「700」を数えようとしています。ホンダコレクションホールでは、これまでの勝利を支えた節目のマシンを展示するとともに、ホンダの長きに渡るレーシングヒストリーを紹介する企画展を開催します。

- 期 間 : 7月18日(土)～10月14日(水)
- 展示場所 : ホンダコレクションホール 3階中央エリア (入館無料)

【展示車両】

ホンダ RC143 (1960年)	「ロードレース世界選手権初優勝」/1961年 Rd.1 スペイン GP
ホンダ RC162 (1961年)	「日本人ライダー(高橋国光選手)初優勝」通算2勝目/1961年 Rd.2 西ドイツ GP
ホンダ 2RC143 (1961年)	「ロードレース世界選手権初タイトル獲得」通算17勝目/1961年 Rd.11 アルゼンチン GP
ホンダ RC116 (1966年)	「5クラス制覇の一翼を担う」通算99勝目/1966年 Rd.4 オランダ GP
ホンダ NS500 (1982年)	「ホンダ初の2ストロークマシン優勝」通算139勝目/1982年 Rd.7 ベルギー GP
ホンダ NSR500 (1985年)	「250cc500ccダブルタイトル獲得」通算172勝目/1985年 Rd.11 スウェーデン GP
ホンダ NSR500 (1987年)	「RCバルブ採用タイトル奪還」通算197勝目/1987年 Rd.14 ブラジル GP
ホンダ NSR500 (1995年)	「電子制御化を進め、2連覇」通算377勝目/1995年 Rd.12 アルゼンチン GP
HondaNSR500 (2001年)	「2ストローク最終年に鈴鹿サーキットで飾る500勝目」通算500勝目/2001年 Rd.1 日本 GP
HondaRC211V (2002年)	「MotoGP初戦優勝」通算525勝目/2002年 Rd.1 日本 GP
HondaRS250RW (2005年)	「250ccクラス2連覇達成」通算600勝目/2005年 Rd.15 オーストラリア GP

※記録はHonda調べ

※展示期間、展示車両などは予告なく変更する場合があります



ホンダ RC143 (1960年)



ホンダ RC162 (1961年)



ホンダ 2RC143 (1961年)



ホンダ RC116 (1966年)



ホンダ NS500 (1982年)



ホンダ NSR500 (1985年)



ホンダ NSR500 (1987年)



ホンダ NSR500 (1995年)



Honda NSR500 (2001年)



Honda RC211V (2002年)



Honda RS250RW (2005年)

イベント・トピックス ④

■ FIM RIDE GREEN キャンペーン



本大会の主催者である、一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ) と株式会社モビリティランドは、国際モーターサイクリズム連盟 (FIM) の環境コードに基づき、大会を通してご来場のお客様を中心に、環境啓発活動として「FIM RIDE GREEN キャンペーン」を展開いたします。

なお、本活動には MotoGP クラス 2013、2014 年の世界チャンピオン マルク・マルケス選手や 2004 年トライアル世界選手権最高峰クラスチャンピオン 藤波貴久選手らが、FIM 環境アンバサダーとして関わっています。

【FIM RIDE GREEN キャンペーン活動の一例】

① バイクでの来場促進

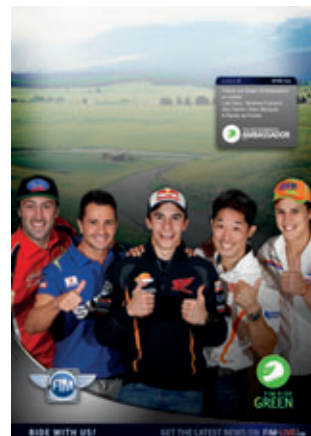
オートバイの利用を促進することで、より合理的な燃料使用やスペースの効率化に繋がります。

② アイドリングストップ

停車時のアイドリングストップや、空ぶかしストップを呼びかけ、無駄な燃料使用を削減します。

③ ゴミ分別、リサイクルの徹底

ゴミ分別の徹底や、タイヤ・バッテリーなど、リサイクルが可能なアイテムの積極的な回収



【FIM 環境委員 カティア・ファレス・ヘルナンデス氏 メッセージ】

I am a great admirer of Japanese culture, its traditions and the special care given to all the activities carried out in their daily lives and the sport is part of them. the Motorcycling sport has become in recent years in vehicle to raise awareness in the society about the serious problem that we face with the excessive use of resources and the impact that this generates to our planet. I am very pleased that the next event of moto GP at Motegi will join Ride Green Programme, an initiative that for more than 20 years we are promoting with the FIM and for sure the activities organized will contribute to reduce our footprint. I am sure that the Japanese spectators will greatly support all environmental activities planned for this great event and in conjunction with FIM Environmental Ambassadors now we wish you much success.

Ride Green!

「私は伝統ある日本の文化が素晴らしいと思っています。その日常生活においても全てに細やかな気配りが感じられます。スポーツの世界でもそのことは大切なことの一つだと思います。近年、二輪スポーツは資源の過剰な使用などにより、地球環境への負荷の原因となっているというように社会に見られ、大きな問題となっています。そのような中で、もてぎで開催される MotoGP において、FIM が20年以上取り組んでいる環境プログラム「ライドグリーン」を取り入れていただくことになり大変嬉しく思います。このプログラムによって環境負荷が大きく軽減されることは間違いありません。この MotoGP というメジャーな大会の中で、日本人の観客の皆様は、今回取り入れる私たちのこの環境プログラムにとって大きな力となっていただけると確信しております。

FIM 環境アンバサダーの皆さんと共に、大会の成功をお祈りいたしております。Ride Green!」

MotoGP 特別観戦キャンペーン

「ヤング割り0円」「若葉ライダー割り0円」キャンペーンは、おかげ様で好評をいただき、たくさんの若者にご来場いただきました。

今年もキャンペーンを実施し、新たなファンの皆様に MotoGP 日本グランプリの魅力をご体感いただけます。

■ 若者世代へ「ヤング割り0円」

事前にお申込みいただいた15歳～22歳(※)の全員をご招待します。

- 対象 : 15歳～22歳
- 内容 : 観戦券無料でご招待
- 申込方法 : ツインリンクもてぎホームページからのお申込
- 申込期間 : 6月6日(土)～10月3日(土)

※ MotoGP 日本グランプリ決勝日の2015年10月11日(日)時点での満年齢が対象です

※ 会場での受付の際、年齢が分る顔写真つき身分証明書の提示が必要となります

※ チケットは、日本グランプリ期間中(10月9日～10月11日)、中央エントランス受付所にて、お申込確認書と身分証明書の提示で引換えとなります

※ お車・バイクでご来場の場合、駐車券(有料)が別途必要となります

■ 新しく二輪免許を取得したライダーへ「若葉ライダー割り0円」

バイクでもっとMotoGPを盛り上げたい、そんな想いから、新しくライダーの仲間入りを果たした皆様を日本グランプリの会場へご招待します。事前にお申込みいただいた、普通二輪運転免許または大型二輪免許を新たに取得した方(※)の全員をご招待します。

- 対象 : 2014年1月1日～2015年10月11日の期間で普通二輪運転免許または大型二輪免許を新規で取得した方(※)
- 内容 : 観戦券無料でご招待
- 申込方法 : ツインリンクもてぎホームページからのお申込
- 申込期間 : 6月6日(土)～10月3日(土)

※ 既に普通二輪免許を所持しており、大型二輪免許を新たにステップアップして取得された方は対象外となります

※ チケットは、日本グランプリ期間中(10月9日～10月11日)、中央エントランス受付所にて、お申込確認書と免許証の提示で引換えとなります

※ お車・バイクでご来場の場合、駐車券(有料)が別途必要となります

「グランプリロード」愛称決定！！

グランプリロード R123 パレード

2012年から始まり、今年で4回目の開催を数える「グランプリロードR123パレード」。全国各地から集まったバイクが、MotoGP日本グランプリ予選日に道の駅もてぎからツインリンクもてぎまでの約7.5kmをパレード走行します。

このたび、本パレードの走行ルートの愛称が「グランプリロード」となることが正式に決定いたしました。1000台の参加を目標に募集を行い、今年から新たに「RIDE SAFETY, RIDE GREEN (ライドセーフティ、ライドグリーン)」を合言葉に、参加者の皆様と共に「グランプリロード」を走行いたします。



【開催概要】

- 日 時 : 10月10日(土) ※パレードのスタート時間は後日ご案内いたします。MotoGP前夜祭の進行に合わせてスタートとなります。
- 場 所 : 道の駅もてぎ(栃木県芳賀郡茂木町茂木 1090-1)～国道123号～茂木市街地(県道109号県道27号)～国道123号～ツインリンクもてぎ(栃木県芳賀郡茂木町松山 120-1)
全長:約7.5km
- 目 的 : ・セーフティツーリング・セーフティパレードを通じた交通安全啓発活動
・国道123号線周辺の観光活性化と地域振興
・道の駅の機能・役割の最大活用と利用促進
・茂木町、MotoGP来場者および当パレード参加者様へのおもてなし

【お申込み方法】

- 参加条件 : 普通自動二輪免許以上をお持ちの方
- 募集台数 : オートバイ 1000台
- 参加車両 : 車検を受けている車両かつ違法改造ではない車両に限ります。
また、自賠責保険に入っている車両が対象となります。
- 参加料金 : 2,000円(参加記念品、500円分ご利用券〔道の駅もてぎ、ツインリンクもてぎで使用可〕付き)
※グランプリロードR123メンバーズ会員証をお持ちの方、ゴールド免許証所持者、MotoGP観戦券をお持ちの方、TRMC-S会員の方は参加料金が無料となります。
- 申込方法 : 下記URLより「参加申込書」をダウンロードしていただき、必要事項をご記入及び「誓約書」へご署名の上、実行委員会事務局に郵送にてお申込みください。
パレードの情報、お申込み書のダウンロードは、
<http://www.twinring.jp/motogp/> をご覧ください。
- 募集期間 : 7月10日(金)～9月27日(日) ※定員になり次第、締め切りとなります。
- 主 催 : グランプリロードR123パレード実行委員会
- 構成団体 : 茂木町、茂木町商工会、株式会社もてぎプラザ(道の駅もてぎ)
株式会社モビリティランドツインリンクもてぎ

2015年MotoGP日本グランプリ プレイベント

MotoGP日本グランプリを観光資源と位置付け、栃木県内外から誘客をはかり、地域の活性化につなげることを目的に発足された、宇都宮市、茂木町、市貝町、芳賀町の1市3町などからなる「MotoGP日本グランプリプレイベント実行委員会」では、今年も7月18日(土)より「MotoGP日本グランプリプレイベント」を開催します。市、町に設けられたポイントをめぐる参加イベント「MotoGP日本グランプリスタンプラリー」を皮切りに、各市町のイベントでツインリンクもてぎエンジェルがプロモーションを行う「MotoGP日本グランプリPRキャラバン」、さらに、名産品の当たる大抽選会も行われる「MotoGP日本グランプリフェスティバル」を各市・町の道の駅にて開催します。



■ ライダー特典

8月31日(月)～9月6日(日)の期間、「MotoGP日本グランプリスタンプラリーカード」を持参し、バイクで来場されると、ツインリンクもてぎの入場・駐車料が無料になります。スタンプラリーカードは各道の駅にて配布しています。
※スタンプラリーカードは、数に限りがございます。なくなり次第配布は終了いたします。
※詳細は、「MotoGP日本グランプリスタンプラリーカード」をご覧ください。

■ MotoGP日本グランプリスタンプラリー

7月18日(土)～10月31日(土)の期間、各市町に設置されたチェックポイントをめぐってスタンプを集めると、抽選で地域特産品が当たるスタンプラリーを開催します。スタンプラリーのカードは各チェックポイントで配布いたします。

● チェックポイント

宇都宮市：道の駅うつのみや ろまんちっく村、ほたるの里 梵天の湯

芳賀町：道の駅はが

市貝町：道の駅サシバの里 いちかい

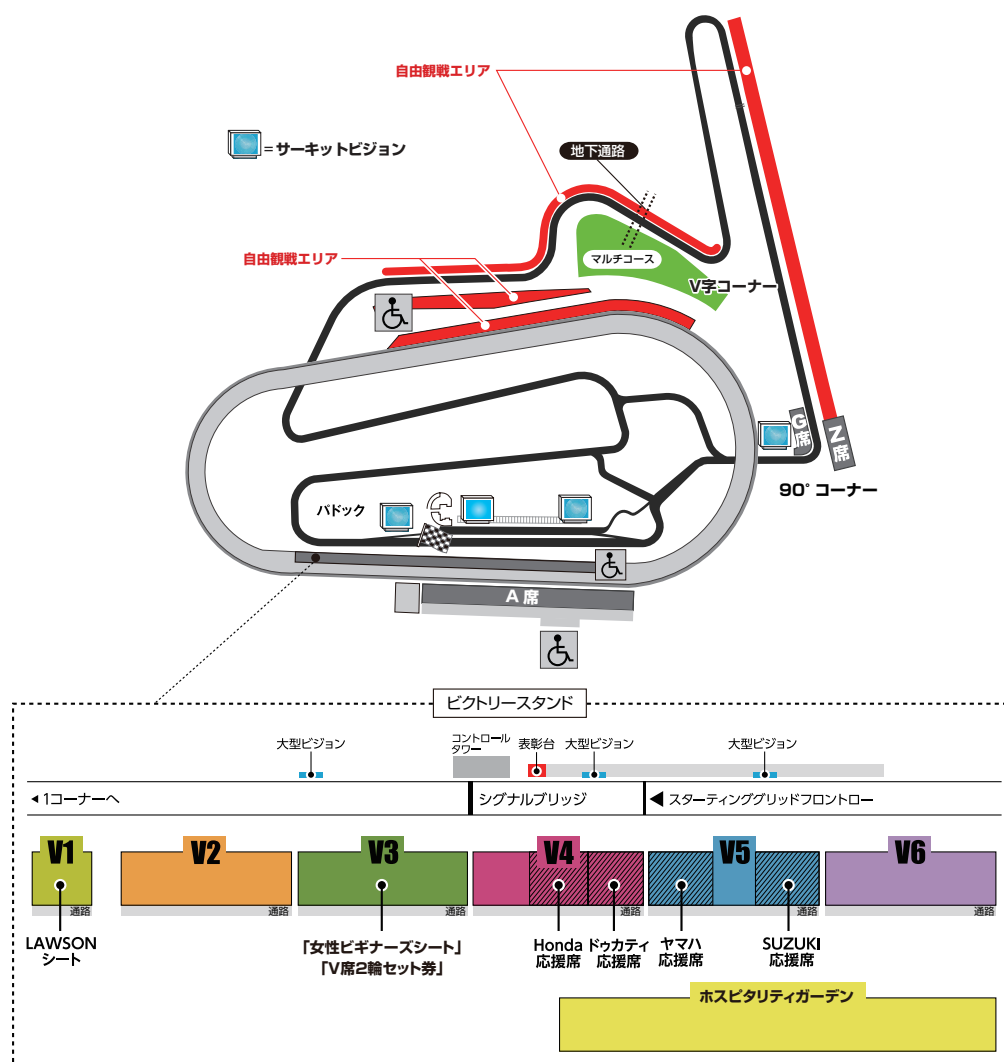
茂木町：道の駅もてぎ、ツインリンクもてぎ

■ MotoGP日本グランプリフェスティバル

MotoGPマシンの展示、1市3町の名産品があたるビンゴ大会などを開催します。さらに、ライダーのみなさんを対象にしたチバテレ「週刊バイクTV」番組MCがツーリングライダーを表彰する「勝手にツーリングアワード」も開催。ライダーからファミリーが楽しめるイベントを開催します。

● 日程・会場：9月20日(日)「道の駅はが」

観戦エリア



●指定席

勝利スタンド (V1 ~ V6)	スタートやゴールの瞬間、表彰式を正面でみることができる。さまざまなイベントが行われる中央エントランスも近く、MotoGPを満喫できる座席
A席	勝利スタンド後方からホームストレートを見られるスタンド席。視点が高く、見晴らしの良さが魅力
G席	90°コーナーのイン側にあるG席は、Z席と向かい合ように設置されており、90°コーナーの攻防を間近に観戦することができる。コーナリングを内側から見られるなど、ひと味違った観戦が楽しめる。さらに、バックストレート付近でのマシンは最高速に到達するなどMotoGPマシンの迫力を肌で感じることができる
Z席	90°コーナーのコースサイドにあり、数多くのオーバーテイクシーンを間近で見ることができる。サーキットビジョンでレース展開も把握できるため、サーキット観戦初心者からレース通まで幅広いファンに人気のポイント

●自由観戦エリア

テクニカルなV字コーナーや最高速を記録するダウンヒルストレートなど見所が多く、レース通に人気。

※勝利スタンドは、9日(金)が自由席、10日(土)、11日(日)が指定席です

※ホスピタリティガーデンの入場には観戦券が必要です

※A・G・Z席は、9日(金)、10日(土)が自由席、11日(日)が指定席です

基本チケット・駐車券のご案内

前売券は6月6日(土) 10:00より発売!

■ 前売観戦券 (3日通し券、税込)

券種	観戦券	車椅子席 (自由)
大人	9,300円	9,300円
子ども	無料	無料

券種	V1 LAWSONシート	V2席	V3席	V4席	V5席	V6席	A席	G席	Z席
大人	19,000円	17,000円	17,000円	21,000円	21,000円	19,000円	14,000円	12,000円	13,000円
子ども	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	1,600円	1,100円	1,600円

- ※ 10月9日(金)までの販売となります
- ※ お車・バイクでご来場の場合は、別途駐車券が必要となります
- ※ 大人: 高校生以上、子ども: 3歳~中学生が対象となります
- ※ ビクトリースタンドは、9日(金)が自由席、10日(土)、11日(日)が指定席です
- ※ A・G・Z席は、9日(金)、10日(土)が自由席、11日(日)が指定席です
- ※ 車椅子席は、V6席の一部に設置します

■ V6 アウトレット

席正面にコースマーシャルポストがあるV6席の一部をアウトレット価格で販売します。ビクトリーコーナーの観戦には支障がありません。

券種	V6 アウトレット
大人	18,000円
子ども	1,800円

- ※ 10月9日(金)までの販売となります
- ※ お車・バイクでご来場の場合は、別途駐車券が必要となります
- ※ 大人: 高校生以上、子ども: 3歳~中学生が対象となります
- ※ ビクトリースタンドは、9日(金)が自由席、10日(土)、11日(日)が指定席です

■ 当日観戦券

観戦券料金 (税込)

券種	10/9 (金) 当日券	10/10 (土) 当日券	10/11 (日) 当日券
大人	1,300円	4,200円	12,400円
子ども	無料	無料	無料

- ※ 予選 10月10日(土)のビクトリースタンドの入場は、別途指定席券が必要です
- ※ 決勝 10月11日(日)の指定エリアへの入場は、別途指定席券が必要です
- ※ 子どもは中学生までです
- ※ お子様のレース観戦には、観戦券をお持ちの大人の方の同伴が必要となります

指定席観戦券料金 ※ビクトリースタンドは10日(土)、11日(日)のみ、A席・G席・Z席は11日(日)のみ。

券種	V1 LAWSONシート	V2席	V3席	V4席	V5席	V6席	G席	Z席
大人	21,100円	20,100円	20,100円	24,100円	24,100円	22,100円	15,500円	16,100円
子ども	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	1,100円	1,600円

- ※ 子どもは中学生までです
- ※ ビクトリースタンドは、9日(金)が自由席、10日(土)、11日(日)が指定席です
- ※ A・G・Z席は、9日(金)、10日(土)が自由席、11日(日)が指定席です

■ 駐車券 (前売券は3日通し券、税込)

MotoGPでは中央エントランス周辺でイベントを実施するため、車両での南エリア⇄北エリアの通り抜けはできません。北エリア駐車券をお持ちのお客様は北ゲートより、南エリア駐車券をお持ちのお客様は南ゲートより、東エリア駐車券をお持ちのお客様は東ゲートよりご入場ください。対象ゲート以外からはご入場できませんので、十分にご注意いただきますようお願い致します。

券種	前売	券種	10/9 (金) 当日券	10/10 (土) 当日券	10/11 (日) 当日券
4輪 (北エリア、南エリア、東エリア)	各 2,000円	4輪	2,000円	2,000円	3,000円
2輪	500円	2輪	1,000円	1,000円	1,000円

- ※ 2輪でご来場の場合は、南ゲートよりご入場ください

スペシャルチケット・駐車券のご案内 ①

■ サポーターズシート

ツインリンクもてぎでの日本グランプリでは定番となった大人気のサポーターズシートが今年も登場!

ビクトリースタンド席をメーカーカラーに染めてレースを盛り上げよう! Honda、SUZUKI、YAMAHA、Ducati のオリジナル応援グッズ付きサポーターズシートを販売いたします。

- 料 金：大 人 (高校生以上) **21,000 円** (応援グッズ付)
子ども (3 歳~中学生) **2,000 円**
- 座 席：ビクトリースタンド



※販売窓口により料金が異なる場合があります

※販売時期、特典などの詳細は各メーカーホームページをご確認ください

※ビクトリースタンドは 9 日 (金) が自由席、10 日 (土)、11 日 (日) が指定席です

■ ノリック・大治郎シート

「ノリック・大治郎シート」は、「子どもたちにモータースポーツの楽しさを伝えたい」をスローガンに掲げ、ノリック (阿部典史) と大治郎 (加藤大治郎) が愛した世界グランプリの魅力を、参加した全員で共有し、楽しむ応援席です。

- 販 売：公式サイト (<http://www.daijiro.net/>) にて

※詳細は公式サイトをご覧ください

■ 中上貴晶選手 応援席

Moto2 クラスに参戦する日本人ライダー、中上貴晶選手の応援席です。

- 料 金：大 人 (高校生以上) **14,000 円** (応援グッズ付・税込み)
子ども (3 歳~中学生) **1,600 円** (応援グッズなし・税込み)
- 座 席：A 席

※ 9 日 (金)、10 日 (土) は自由席、11 日 (日) は指定席です

■ らくらくファミリーセット券 (3 日通し券、税込)

大人 2 名・子ども 2 名の指定席観戦券とエリア駐車券のセット券です。

券 種	販売価格
G 指定席 大人 2 枚・子ども 2 枚 / 南エリア駐車券 1 枚	27,000 円
Z 指定席 大人 2 枚・子ども 2 枚 / 南エリア駐車券 1 枚	30,000 円

※子ども券は 3 歳~中学生が対象となります

※ 9 日 (金)、10 日 (土) は自由席、11 日 (日) が指定席です

■ V 席 2 輪セット券 (150 枚限定、3 日通し券、税込)

V 席とスタンド近くの指定駐車券が付いたバイク限定セット券!

券 種	内 容	販売価格
V3 指定席	大人 1 枚 バイク用スーパースピードウェイ駐車券 1 枚	19,000 円

※ビクトリースタンドは 9 日 (金) が自由席、10 日 (土)、11 日 (日) が指定席です

■ V 席女性ビギナーズシート (100 枚限定、3 日通し券、税込)

女性の、レース初心者向け講座がついた観戦券と指定席のセット券です。

- 券 種：V3 指定席
- 料 金：大 人 (高校生以上) **17,000 円**
子ども (3 歳~中学生) **2,000 円**
- 特 典：女性ビギナーズ観戦講座 (女性を含む男女のグループも可)

※ビクトリースタンドは 9 日 (金) が自由席、10 日 (土)、11 日 (日) が指定席です

スペシャルチケット・駐車券のご案内 ②

■ グランプリロード R123 メンバーズ応援席 (3日通し券、限定500枚、税込)

メンバーズ限定特典がつく、観戦券と指定席のセット券です。

- 券 種：A席
- 料 金：大人（高校生以上） **14,000円**
子ども（3歳～中学生） **1,600円**
- 特 典：公式プログラムでの愛車フォト掲載

※9日(金)、10日(土)は自由席、11日(日)が指定席です

■ らくらく指定駐車券【限定販売】(税込、3日通し券)

駐車エリア	指定入場ゲート	販売数	料金(税込)	販売窓口
マルチコースピット駐車券	南ゲート	10台	10,300円	ローチケ.com 限定販売 券売開始日 6/6(土) 13:00～ 先着販売
スーパースピードウェイコースサイドキャンプステイ	南ゲート	90台	18,600円	
ロードコースコースサイドキャンプステイ	北ゲート	4輪 / 88台	18,600円	
		2輪 / 10台	8,300円	
V字オートキャンプサイト	北ゲート	30サイト	18,600円	
S1 駐車券	南ゲート	80台	8,300円	
スーパースピードウェイ 1ターンの駐車券	南ゲート	100台	6,200円	
スーパースピードウェイ 3～4ターンの駐車券	南ゲート	250台	6,200円	
N2 駐車券	北ゲート	120台	6,200円	
N3 駐車券	北ゲート	100台	4,200円	
R1 駐車券(マルチコース)	南ゲート	360台	4,200円	
R2 駐車券(ダウンヒルストレート外周)	北ゲート	40台	5,200円	
東エントランス駐車券	南ゲート	75台	6,200円	
らくらく指定駐車券・2輪(中央エリア)	南ゲート	150台	2,000円	MOBILITY STATION、 セブンイレブン、ローソン、 ミニストップ、 ローチケ.com
ロード外周 2輪駐車券	南ゲート	300台	2,000円	
N4 駐車券	北ゲート	130台	2,000円	

※別途観戦券が必要です

※お一人様1台分(2輪駐車場は5台分)の限定販売です

※指定入場ゲートをご利用ください

※ローチケ.com販売の指定駐車券は他の商品(観戦券など)との同時購入はできません

■ らくらく指定駐車券・2輪(税込、3日通し券)

駐車エリア	料金	限定販売数
中央2輪駐車券	2,000円	150台

- ご案内：・別途観戦券が必要です
- ・お一人様5台分の限定販売とさせていただきます
- ・南ゲートよりご入場ください

■ ロードコース外周駐車券・2輪(税込、3日通し券)

駐車エリア	料金	限定販売数
ロードコース外周	2,000円	300台

- ご案内：・別途観戦券が必要です
- ・お一人様5台分の限定販売とさせていただきます
- ・南ゲートよりご入場ください
- ・駐車場は90度コーナー横、R2駐車場、V字、マルチコース横です。各駐車場の台数には限りがございます

スペシャルチケット・駐車場のご案内 ③

■ スーパースピードウェイコースサイドキャンプステイ駐車券【限定販売】(税込、3日通し券)

駐車エリア	料 金	限定販売数
スーパースピードウェイコースサイドキャンプステイ	18,600 円	90 台

- 販 売：6月6日(土) 13:00～ローチケ.com 先着販売
- ご 案 内：
 - ・別途観戦券が必要です
 - ・お一人様 1 台分の限定販売とさせていただきます
 - ・南ゲートよりご入場ください
 - ・駐車場所は指定となります
 - ・駐車区画 1 台分でテント設置、宿泊(10月9日から2泊)が可能です
 - ・直火使用ご遠慮ください
 - ・エリア内におけるペットの同伴はお断りさせていただきます
 - ・観戦ゲートオープン前のお席の確保はお断りさせていただきます
 - ・21 時以降はエンジンストップのご協力をお願いいたします
 - ・3.5m×7.5m のエリア区画内であれば大型車、キャンピングカーも可能です

■ ロードコースコースサイドキャンプステイ駐車券【限定販売】(税込、3日通し券)

駐車エリア	料 金	限定販売数
ロードコースコースサイドキャンプステイ	18,600 円 (4 輪)	88 台
	8,300 円 (2 輪)	10 台

- 販 売：6月6日(土) 13:00～ローチケ.com 先着販売
- ご 案 内：
 - ・別途観戦券が必要です
 - ・お一人様 1 台分の限定販売とさせていただきます
 - ・北ゲートよりご入場ください
 - ・駐車区画 1 台分でテント設置、宿泊(10月9日から2泊)が可能です
 - ・直火はご遠慮ください
 - ・駐車場所は指定となります
 - ・エリア内におけるペットの同伴はお断りさせていただきます
 - ・観戦ゲートオープン前のお席の確保はお断りさせていただきます
 - ・21 時以降はエンジンストップのご協力をお願いいたします

■ V 字オートキャンプサイト【限定販売】(税込、3日通し券)

駐車エリア	料 金	限定販売数
V 字オートキャンプサイト (テント無し)	18,600 円	30 台

- 販 売：6月6日(土) 13:00～ローチケ.com 先着販売
- ご 案 内：
 - ・別途観戦券が必要です
 - ・お一人様 1 台分の限定販売とさせていただきます
 - ・北ゲートよりご入場ください
 - ・テント設置場所は V 字ステイエリアの指定区画(10m×7m)です
 - ・駐車場所は指定です
 - ・エリア内におけるペットの同伴はお断りさせていただきます
 - ・21 時以降はエンジン停止にご協力をお願いいたします
 - ・テントは付きません
 - ・キャンプ備品のレンタルはございません
 - ・オートキャンプサイトからコースは見れません。観戦は自由席エリアからお願いいたします
 - ・車中泊、テント設営は 10月9日(金) から 2泊が可能です
 - ・直火はご遠慮ください
 - ・駐車券 1 枚で 4 輪 1 台またはバイク 5 台までが駐車可能です

キャンププラン

■ 楽トク！ライダーキャンプ

朝夕食つきのプランです。夕食はハローウッズでゆっくり、朝食はサーキットでも食べられるようにお弁当をご提供。「のぞみの湯」利用券もつき、さらにテント、シュラフといったキャンプ用品をご用意いたしますので、お手軽にキャンプをお楽しみいただけます。

キャンプエリア	駐輪場	限定販売数
ハローウッズ前庭特設キャンパスペース	ハローウッズ近隣専用スペース	50組
券種	1泊2日プラン 10月10日(土)～11日(日)	2泊3日プラン 10月9日(金)～11日(日)
大人(高校生以上)	16,500円	33,000円
子ども(中学生以下)	15,500円	31,000円
幼児(3歳以下)	500円	1,000円

- 販売期間：2015年9月27日(日)まで
- 特典：・夕食、朝食
・のぞみの湯利用券
- ご案内：・別途観戦券が必要です
・定員に達し次第募集を締め切ります
・テント、シュラフをお持ち込みいただいた方には割引がございます

■ 金曜泊限定 ピットウォーク券つきキャンププラン

金曜日の林間サイト宿泊と金曜ピットウォーク券がセットになった宿泊プランです。

キャンプエリア	駐輪場	限定販売数
ハローウッズ・オートキャンプ場林間サイト	2輪：キャンプ場内駐輪場 4輪：別途駐車券が必要です	20組
券種	2輪	4輪
1名10月9日(金)～1泊	6,100円	9,900円
追加(1名あたり)	2,100円	

- 販売期間：2015年10月4日(日)まで
- ご案内：・別途観戦券が必要です
・定員に達し次第募集を締め切ります

■ 「レジェンドライダーサイン会、記念撮影会」参加権つき

日曜泊限定 MotoGP アフターキャンププラン

決勝翌日10月12日(月・祝)に行なわれる「ケニー・ロバーツ氏サイン会、記念撮影会」に参加できる、林間サイト日曜泊限定のアフターキャンププランです。ホテルツインリンクの夕食と朝食、のぞみの湯利用券つき。観戦後もゆっくりとお楽しみいただける充実のプランです。

キャンプエリア	駐輪場	限定販売数
ハローウッズ・オートキャンプ場林間サイト	別途11日(日)の駐車券が必要です	20組
券種	2輪	4輪
1名10月11日(日)～1泊	11,120円	14,920円
追加(1名あたり)	7,120円	

- 販売期間：2015年10月4日(日)まで
- 特典：・11日(日)夕食
・のぞみの湯利用券
・12日(月・祝)朝食
・12日(月・祝)レジェンドライダーサイン会、記念撮影会への参加
- ご案内：・別途観戦券が必要です
・定員に達し次第募集を締め切ります

オプションチケットのご案内 ①

■ VIP 스위트 (3日通し券)

メインストレートが一望でき、ゆっくりお食事やお飲み物を楽しみながら快適な環境でレース観戦ができます。

- 料 金 : 3歳以上共通 **120,000** 円 (税込)
 - 販売枚数 : 60 席 (お一人様 2 枚まで)
 - 販売窓口 : MOBILITY STATION での通信販売のみとなります。
 - ご 案 内 : VIP 스위트は全席指定です。3 歳以下のお子様をお連れの場合、お席の用意がございません。あらかじめご了承ください。
 - 特 典 : ・VIP 스위트、ピクトリースタンドでのご観戦
 - ・パドックへのご入場
 - ・観戦ゲート及びピットウォークへの優先入場
 - ・東パドックピットウォール体験ツアーへのご参加
 - ・お食事 (3 日間の朝食・昼食 ※ 金曜日は昼食のみのご提供です)
 - ・フリードリンク
 - ・公式プログラム、記念品、公式リザルト
 - 優先販売 : ・らくらく指定駐車場 N1 または S1 (通常は抽選販売にて 8,300 円で販売) を 2,100 円で優先的に購入いただけます
 - ・日曜早朝に行われるコースインスペクション (コース査察) バスツアーを 2,100 円で優先的に購入いただけます
- ※ N1 は北ゲート、S1 は南ゲートよりご入場ください。

■ テラス席 (3日通し券)

グラウンドスタンド上段に位置し、コースを見渡せるテラスへの入場券と、観戦券のセット券です。特製弁当は栃木県が誇るブランド牛「とちぎ霧降高原牛」と地場野菜を使用し、旨味が溢れる上質な「すき煮重」。栃木県産の美味しいお米「なすひかり」との相性も良く、決勝レース観戦の前に、「うんま〜い栃木」を満喫できます (加熱機能付容器であたたかくお召し上がりいただけます)。



- 料 金 : 大人 (高校生以上) **25,000** 円 (税込)、子ども (3 歳~中学生) **14,200** 円 (税込)
 - 特 典 : ピットウォーク (3 日間)、特製弁当 (日曜日のみ)、駐車券 (N3 / 大人券 2 枚につき 1 枚)
- ※大人券 1 枚でお車、バイクでお越しの場合は別途駐車券が必要です
※ 9 日 (金)、10 日 (土) は自由席、11 日 (日) が指定席です
※追加オプションとして「テラステーブル席 (通路側 **4,000** 円、コース側 **8,000** 円) を販売いたします。

■ パドックパス (各日当日限り有効) 販売期間 : 6 月 6 日 (土) 10:00 ~

パドックエリア内特設観戦エリア (最終ピクトリーコーナー付近) にご入場いただけます。

- 料 金 : 10/9 (金) フリー **10,000** 円 (税込) / 10/10 (土) 予選 **11,000** 円 (税込) / 10/11 (日) 決勝 **12,000** 円 (税込)
 - 販売枚数 : 各日の販売枚数制限有り
 - ご 案 内 : ・3 歳以上共通料金
 - ・パドックパスは各日 1 日の料金です
 - ・パドックパスには別途観戦券が必要です
 - ・引換券での販売です。レース開催期間中にツインリンクもてぎインフォメーションセンター券売窓口にて引換を実施いたします
 - ・安全なレース運営を行う為に、ピットボックス上部へは、終日レース関係者以外の立ち入りを禁止させていただきます
 - ・パドック内一部のエリアについては入場制限が行われます。予めご了承ください
 - ・パドックエリア内、特設観戦エリア (最終ピクトリーコーナー付近に設置予定) にご入場いただけます
- ※入場制限を実施する場合がございます

オプションチケットのご案内 ②

■ ピットウォークパス (各日当日限り有効)

ピットウォーク開催時間にピットレーンにご入場いただけます。

- 料 金 : 10/9 (金) 練習 **2,100** 円 (税込) / 10/10 (土) 予選 **2,100** 円 (税込) / 10/11 (日) 決勝 **2,100** 円 (税込)
- 販売枚数 : 各日 1,500 枚
- ご 案 内 : ・3 歳以上共通料金
・ピットウォークパスは各日 1 日の料金です
・ピットウォークパスには別途観戦券が必要です
・前売にて完売の場合は、当日券の販売はございません。あらかじめご了承ください

■ コチラレーシングのキッズピットウォーク

大人気の MotoGP™ ピットウォークに親子限定でご参加いただけます。走行前後の熱気あるピットの雰囲気を経験するのにお勧めのイベントの 1 つです。

- 日 程 : 10 月 10 日 (土)
- 料 金 : **2,100** 円 (税込) / ペア
- 販売枚数 : 300 組
- ご 案 内 : ・中学生以下のお子さまとその保護者のみご参加いただけます
・料金は大人 1 名様とお子さま 1 名様のセット券となり、お子さまを追加する場合でも、追加セット分のキッズピットウォーク券が必要となります
・キッズピットウォークパスには大人の方のみ、別途観戦券が必要です
・前売にて完売の場合は、当日券の販売はございません。あらかじめご了承ください

■ 主な前売券発売場所・発売方法

- MOBILITY STATION (オンラインショップ) URL 【PC】 <http://mls.mobilityland.co.jp> 【モバイル】 <http://mls.mobilityland.co.jp/mobile>
6 月 6 日 (土) 10:00 ~
 - チケットぴあ 0570-02-9999
 - CN プレイガイド 0570-08-9999
 - ローソンチケット 0570-000-777
 - e+ (イープラス) <http://eplus.jp/>
 - 道の駅もてぎ (栃木県・茂木町) 0285-63-5671
 - 道の駅はが (栃木県・芳賀町) 028-677-6000
 - かましん もびあ店 0285-63-5420
 - STEP-1 (栃木県・茂木町) 0285-63-5324
 - Honda ウェルカムプラザ青山 (東京・青山一丁目 / Honda 青山ビル 1F) 03-3423-4118
 - ツインリンクもてぎチケットセンター (窓口販売) 6 月 6 日 (土) 10:00 ~
 - ツインリンクもてぎチケットセンター (通信販売) 0285-64-0080 6 月 6 日 (土) 10:00 ~
 - 鈴鹿サーキットレースチケットセンター 059-378-1111
- ※上記プレイガイドに加え、下記コンビニエンスストアでもご購入いただけます。
- ローソン (全店舗) : 各店舗の「ローソン LOPPI」にて購入可能です。
 - セブンイレブン (全店舗) : 店内のマルチコピー端末で購入可能です。
 - ファミリーマート (全店舗) : 店内の Fami ポート、ファミネットにて購入可能です。
 - サークル K・サンクス
 - ミニストップ

■ チケットに関するお問い合わせ先

ツインリンクもてぎ チケットセンター

Tel : **0285 - 64 - 0080** (10:00 ~ 17:00)

※ 6 月 22 日 (月) ~ 25 日 (木) は施設点検のため休業いたします

オフィシャル観戦バスツアーのご案内

■ MotoGP 観戦ツアー1泊2日 東京駅発着プラン

(予選から決勝まで観戦 自由席・指定席観戦券付)

- 料 金 : 大人 **31,500** 円 (税込) ~ **43,200** 円 (税込)
子ども (小・中学生) **22,500** 円 (税込) ~ **24,500** 円 (税込)
- 旅行日程 : 2015 年 10 月 10 日 (土) ~ 11 日 (日)
- 募集人員 : 120 名
- 最少催行人員 : 30 名
- ツアー行程 (往復: 貸切観光バス、宇都宮市内ホテル1泊)

■ MotoGP 決勝観戦ツアー 東京駅発着プラン

(自由席・指定席観戦券付)

- 料 金 : 大人 **17,300** 円 (税込) ~ **29,000** 円 (税込)
子ども (小・中学生) **7,000** 円 (税込) ~ **9,500** 円 (税込)
- 旅行日程 : 2015 年 10 月 11 日 (日)
- 募集人員 : 200 名
- 最少催行人員 : 40 名
- ツアー行程 (往復: 貸切観光バス)

■ MotoGP 決勝観戦ツアー 宇都宮駅発着プラン

(自由席・指定席観戦券付)

- 料 金 : 大人 **14,300** 円 (税込) ~ **26,000** 円 (税込)
子ども (小・中学生) **5,000** 円 (税込) ~ **7,500** 円 (税込)
- 旅行日程 : 2015 年 10 月 11 日 (日)
- 募集人員 : 80 名
- 最少催行人員 : 30 名
- ツアー行程 : (往復: 貸切観光バス)

【お問い合わせ先】 東武トップツアーズ株式会社 東京法人西事業部「MotoGP 観戦ツアー」担当: 生巢
Tel : 03-5212-7101 Fax:03-5212-7094 営業時間 平日 9:30 ~ 18:00 (土・日・祝祭日は休業)
<https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/motogp-2015/>

交通ガイド

■電車でご来場の場合

● JR 東北新幹線ご利用の場合

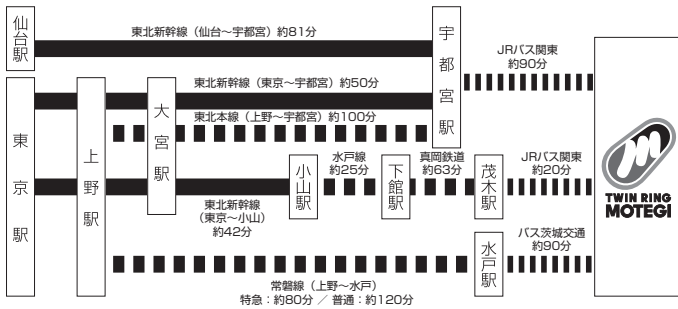
東京駅～宇都宮駅下車 宇都宮駅西口よりバス

● JR 東北新幹線、水戸線、真岡鉄道ご利用の場合

小山駅（水戸線乗換）～下館駅（真岡鉄道乗換）～茂木駅下車 茂木駅よりバス

● JR 常磐線ご利用の場合

水戸駅北口よりバス



■車でご来場の場合

● 常磐自動車道

水戸北スマートインター (ETC 専用) から約 30 分
水戸インターから約 40 分

● 東北自動車道

栃木都賀ジャンクション經由北関東自動車道
真岡インターから約 50 分

■宇都宮⇄ツインリンクもてぎ直通バス

料 金 大人 (往復 3,000 円 / 片道 2,000 円) 子供 (往復 2,000 円 / 片道 1,000 円)

実施期間 10月9日 (金)、10日 (土)、11日 (日)

募集人数 600名

最低催行人数 16人

問合先 茂木トラベル 電話 0285-63-0134 <http://motegi88.com/>

営業時間 10:00～18:00

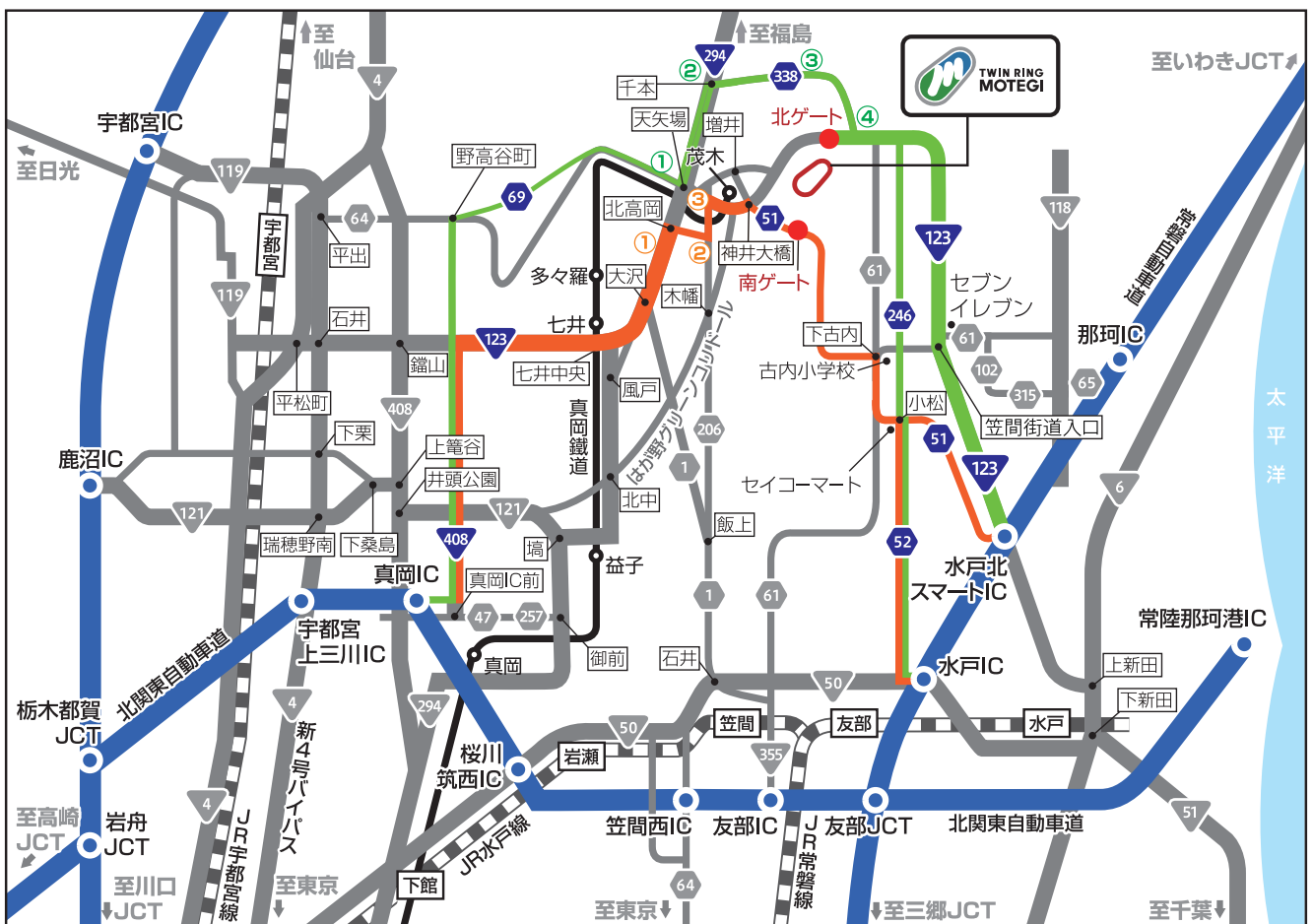
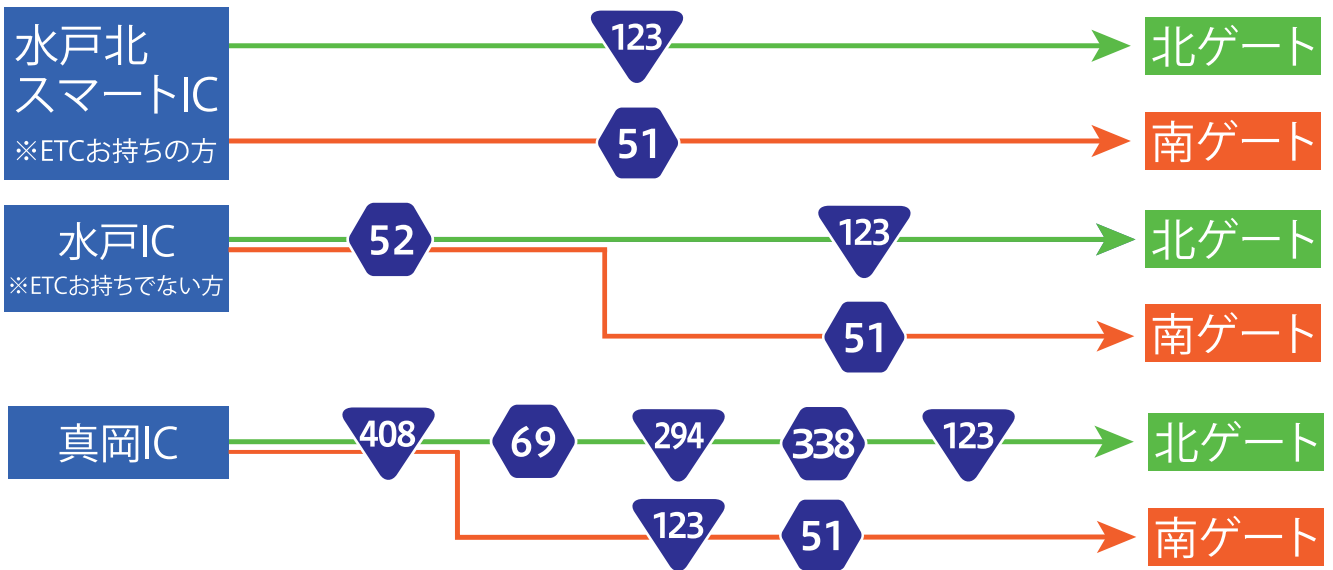
募集期間 6月6日 (土) 10:00～ 各日前日まで

※ツインリンクもてぎへの入場には、別途観戦券が必要です

■タクシーのお問い合わせ

柏タクシー (茂木町): 0285-63-0015

推奨ルート



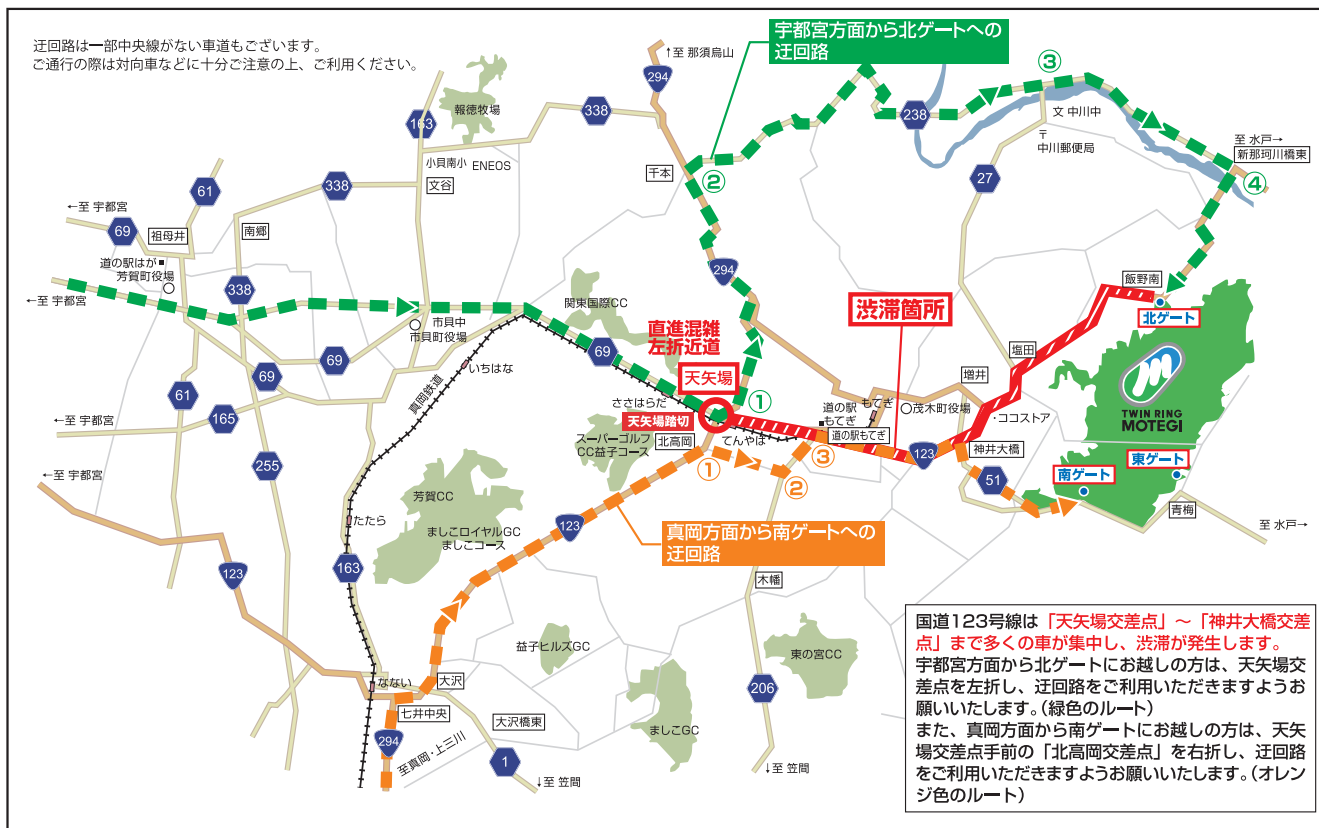
迂回路のご案内

迂回路 マップ

宇都宮・真岡方面
→北ゲート・南ゲート

来場時にご活用ください

国道123号線「天矢場交差点」～北ゲート付近まで交通集中による渋滞が発生します。宇都宮方面から北ゲートにお越しの方は、図の緑色のルートをお勧めします。また真岡方面から南ゲートにお越しの方は、図のオレンジ色のルートをお勧めします。



宇都宮・真岡方面からの迂回路のポイントとなる交差点

※数字は上記迂回路マップの番号となります。



①天矢場交差点を左折



②千本交差点を右折



③交差点を直進



④新那珂川橋東交差点を右折



①北高岡交差点を右折



②交差点を左折



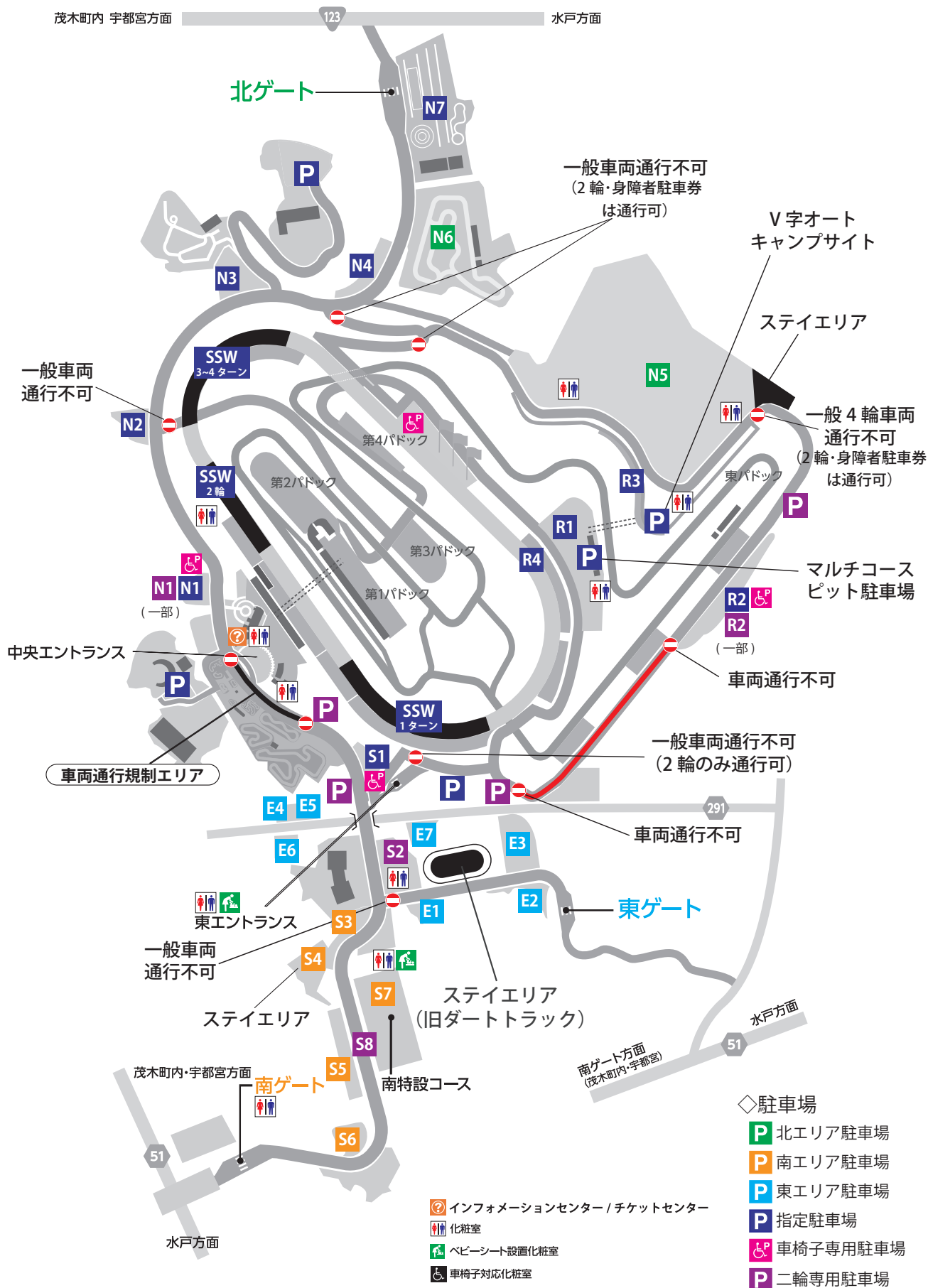
③道の駅もてぎ交差点を右折



この看板が目印です。

★下の図の星印付近に看板がございます。

場内駐車場マップ



歴代リザルト 1999～2006

PP … ポール・ポジション (予選 1位) / Final … 決勝

1999 Marlboro日本GP 4月23日(金)～25日(日)	PP	500ccクラス	ケニー・ロバーツJr. (Suzuki)	1'50.826		
		250ccクラス	フランコ・バッタイニ (Aprilia)	2'06.752		
		125ccクラス	ルーチョ・チェッキネロ (Honda)	2'00.785		
	Final	500ccクラス	1位:ケニー・ロバーツJr. (Suzuki)	2位:ミック・ドゥーハン(Honda)	3位:阿部 典史(Yamaha)	
	250ccクラス	1位:中野 真矢(Yamaha)	2位:宇川 徹(Honda)	3位:ロリス・カピロッシ(Honda)		
	125ccクラス	1位:東 雅雄(Honda)	2位:仲城 英幸(Honda)	3位:エミリオ・アルツァモラ(Honda)		
1999 Champion	500ccクラス	アレックス・クリビレ (Honda)	250ccクラス	バレンティーノ・ロッシ (Aprilia)	125ccクラス	エミリオ・アルツァモラ (Honda)
2000 パシフィックGP 10月13日(金)～15日(日)	PP	500ccクラス	マックス・ピアッジ (Yamaha)	1'49.954		
		250ccクラス	加藤 大治郎 (Honda)	1'52.574		
		125ccクラス	ロベルト・ロカテリ (Aprilia)	1'58.831		
	Final	500ccクラス	1位:ケニー・ロバーツJr. (Suzuki)	2位:バレンティーノ・ロッシ(Honda)	3位:マックス・ピアッジ(Yamaha)	
	250ccクラス	1位:加藤 大治郎(Honda)	2位:中野 真矢(Yamaha)	3位:マルコ・メランドリ(Aprilia)		
	125ccクラス	1位:ロベルト・ロカテリ(Aprilia)	2位:エミリオ・アルツァモラ(Honda)	3位:シモーネ・サンナ(Aprilia)		
2000 Champion	500ccクラス	ケニー・ロバーツJr. (Suzuki)	250ccクラス	オリビエ・ジャック (Yamaha)	125ccクラス	ロベルト・ロカテリ (Aprilia)
2001 パシフィックGP 10月5日(金)～7日(日)	PP	500ccクラス	ロリス・カピロッシ (Honda)	1'49.800		
		250ccクラス	原田 哲也 (Aprilia)	1'52.789		
		125ccクラス	宇井 陽一 (Derbi)	1'58.603		
	Final	500ccクラス	1位:バレンティーノ・ロッシ (Honda)	2位:アレックス・バロス(Honda)	3位:ロリス・カピロッシ(Honda)	
	250ccクラス	1位:原田 哲也(Aprilia)	2位:エミリオ・アルツァモラ(Honda)	3位:ジェレミー・マックウィリアムス(Aprilia)		
	125ccクラス	1位:宇井 陽一(Derbi)	2位:マニエル・ボッジャーリ(Gilera)	3位:ダニ・ベドロサ(Honda)		
2001 Champion	500ccクラス	バレンティーノ・ロッシ (Honda)	250ccクラス	加藤 大治郎 (Honda)	125ccクラス	マニエル・ボッジャーリ (Gilera)
2002 グロワーズパシフィックGP 10月4日(金)～6日(日)	PP	MotoGP™クラス	加藤 大治郎 (Honda)	1'49.052		
		250ccクラス	フォンシ・ニエト (Aprilia)	1'52.389		
		125ccクラス	ダニ・ベドロサ (Honda)	1'58.026		
	Final	MotoGP™クラス	1位:アレックス・バロス(Honda)	2位:バレンティーノ・ロッシ(Honda)	3位:ロリス・カピロッシ(Honda)	
	250ccクラス	1位:トニ・エリアス(Aprilia)	2位:マルコ・メランドリ(Aprilia)	3位:高橋 裕紀(Honda)		
	125ccクラス	1位:ダニ・ベドロサ(Honda)	2位:マニエル・ボッジャーリ(Gilera)	3位:ステイブ・ブイエンカー(Aprilia)		
2002 Champion	MotoGP™クラス	バレンティーノ・ロッシ (Honda)	250ccクラス	マルコ・メランドリ (Aprilia)	125ccクラス	アルヌ・ヴァンサン (Aprilia)
2003 グロワーズパシフィックGP 10月3日(金)～5日(日)	PP	MotoGP™クラス	マックス・ピアッジ (Honda)	1'47.696		
		250ccクラス	トニ・エリアス (Aprilia)	1'52.849		
		125ccクラス	ダニ・ベドロサ (Honda)	1'57.736		
	Final	MotoGP™クラス	1位:マックス・ピアッジ(Honda)	2位:バレンティーノ・ロッシ(Honda)	3位:ニッキー・ヘイデン(Honda)	
	250ccクラス	1位:トニ・エリアス(Aprilia)	2位:ロベルト・ロルフ(Honda)	3位:マニエル・ボッジャーリ(Aprilia)		
	125ccクラス	1位:エクトル・バルベラ(Aprilia)	2位:ケーシー・ストーナー(Aprilia)	3位:アンドレア・ドヴィツィオーゾ(Honda)		
2003 Champion	MotoGP™クラス	バレンティーノ・ロッシ (Honda)	250ccクラス	マニエル・ボッジャーリ (Aprilia)	125ccクラス	ダニ・ベドロサ (Honda)
2004 キャメル日本GP 9月17日(金)～19日(日)	PP	MotoGP™クラス	玉田 誠 (Honda)	1'46.673		
		250ccクラス	ダニ・ベドロサ (Honda)	1'52.137		
		125ccクラス	アンドレア・ドヴィツィオーゾ (Honda)	1'58.385		
	Final	MotoGP™クラス	1位:玉田 誠(Honda)	2位:バレンティーノ・ロッシ(Yamaha)	3位:中野 真矢(Kawasaki)	
	250ccクラス	1位:ダニ・ベドロサ(Honda)	2位:トニ・エリアス(Honda)	3位:青山 博一(Honda)		
	125ccクラス	1位:アンドレア・ドヴィツィオーゾ(Honda)	2位:ファブリツィオ・ライ(Gilera)	3位:シモーネ・コルシ(Honda)		
2004 Champion	MotoGP™クラス	バレンティーノ・ロッシ (Yamaha)	250ccクラス	ダニ・ベドロサ (Honda)	125ccクラス	アンドレア・ドヴィツィオーゾ (Honda)
2005 日本GP 9月18日(金)～18日(日)	PP	MotoGP™クラス	ロリス・カピロッシ (Ducati)	1'46.363		
		250ccクラス	青山 博一 (Honda)	1'51.843		
		125ccクラス	ガボール・タルマクシ (KTM)	1'58.653		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ロリス・カピロッシ(Ducati)	2位:マックス・ピアッジ(Honda)	3位:玉田 誠(Honda)	
	250ccクラス	1位:青山 博一(Honda)	2位:ダニ・ベドロサ(Honda)	3位:ケーシー・ストーナー(Aprilia)		
	125ccクラス	1位:ミカ・カリオ(KTM)	2位:トーマス・ルティ(Honda)	3位:ヘクトル・ファウベル(Aprilia)		
2005 Champion	MotoGP™クラス	バレンティーノ・ロッシ (Yamaha)	250ccクラス	ダニ・ベドロサ (Honda)	125ccクラス	トーマス・ルティ (Honda)
2006 A-STYLE日本GP 9月22日(金)～24日(日)	PP	MotoGP™クラス	ロリス・カピロッシ (Ducati)	1'45.724		
		250ccクラス	ホルヘ・ロレンソ (Aprilia)	1'51.374		
		125ccクラス	アルバロ・バウティスタ (Aprilia)	1'57.231		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ロリス・カピロッシ(Ducati)	2位:バレンティーノ・ロッシ(Yamaha)	3位:マルコ・メランドリ(Honda)	
	250ccクラス	1位:青山 博一(KTM)	2位:アレックス・デ・アンジェリス(Aprilia)	3位:ホルヘ・ロレンソ(Aprilia)		
	125ccクラス	1位:ミカ・カリオ(KTM)	2位:アルバロ・バウティスタ(Aprilia)	3位:フリアン・シモン(KTM)		
2006 Champion	MotoGP™クラス	ニッキー・ヘイデン (Honda)	250ccクラス	ホルヘ・ロレンソ (Aprilia)	125ccクラス	アルバロ・バウティスタ (Aprilia)

歴代リザルト 2007～2014

PP … ポール・ポジション (予選 1位) / Final … 決勝

2007 A-STYLE日本GP 9月21日(金)～23日(日)	PP	MotoGP™クラス	ダニ・ベドロサ (Honda)	1'45.864		
		250ccクラス	青山 周平 (Honda)	1'51.327		
		125ccクラス	マティア・パッシーニ (Aprilia)	1'57.301		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ロリス・カビロッシ(Ducati) 2位:ランディ・ド・ブニエ(Kawasaki) 3位:トニ・エリアス(Honda)			
	250ccクラス	1位:ミカ・カリオ(KTM) 2位:アンドレア・ドヴィツィオーゾ(Honda) 3位:ヘクトル・バルベラ(Aprilia)				
	125ccクラス	1位:マティア・パッシーニ(Aprilia) 2位:ガボール・タルマクシ(Aprilia) 3位:ヘクトル・ファウベル(Aprilia)				
2007 Champion	MotoGP™クラス	ケーシー・ストーナー (Ducati)	250ccクラス	ホルヘ・ロレンソ (Aprilia)	125ccクラス	ガボール・タルマクシ (Aprilia)
2008 A-STYLE日本GP 9月26日(金)～28日(日)	PP	MotoGP™クラス	ホルヘ・ロレンソ (Yamaha)	1'45.543		
		250ccクラス	マルコ・シモンチェリ (Gilera)	1'51.473		
		125ccクラス	マイク・ディ・メッリオ (Derbi)	1'58.678		
	Final	MotoGP™クラス	1位:バレンティーノ・ロッシ(Yamaha) 2位:ケーシー・ストーナー(Ducati) 3位:ダニ・ベドロサ(Honda)			
	250ccクラス	1位:マルコ・シモンチェリ(Gilera) 2位:アルバロ・パウティスタ(Aprilia) 3位:アレックス・デボン(Aprilia)				
	125ccクラス	1位:ステファン・ブラドル(Aprilia) 2位:マイク・ディ・メッリオ(Derbi) 3位:ガボール・タルマクシ(Aprilia)				
2008 Champion	MotoGP™クラス	バレンティーノ・ロッシ (Yamaha)	250ccクラス	マルコ・シモンチェリ (Gilera)	125ccクラス	マイク・ディ・メッリオ (Derbi)
2009 POLINI日本GP 4月24日(金)～26日(日)	PP	MotoGP™クラス	バレンティーノ・ロッシ (Yamaha)	1'48.545		
		250ccクラス	マルコ・シモンチェリ (Gilera)	1'53.093		
		125ccクラス	アンドレア・イアンノーネ (Aprilia)	2'00.685		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ホルヘ・ロレンソ(Yamaha) 2位:バレンティーノ・ロッシ(Yamaha) 3位:ダニ・ベドロサ(Honda)			
	250ccクラス	1位:アルバロ・パウティスタ(Aprilia) 2位:青山 博一(Honda) 3位:マティア・パッシーニ(Aprilia)				
	125ccクラス	1位:アンドレア・イアンノーネ(Aprilia) 2位:フリアン・シモン(Aprilia) 3位:ボル・エスバルガロ(Derbi)				
2009 Champion	MotoGP™クラス	バレンティーノ・ロッシ (Yamaha)	250ccクラス	青山 博一 (Honda)	125ccクラス	フリアン・シモン (Aprilia)
2010 日本GP 10月1日(金)～3日(日)	PP	MotoGP™クラス	アンドレア・ドヴィツィオーゾ (Honda)	1'47.001		
		Moto2™クラス	フリアン・シモン (Suter)	1'53.008		
		125ccクラス	マルク・マルケス (Derbi)	1'58.030		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ケーシー・ストーナー(Ducati) 2位:アンドレア・ドヴィツィオーゾ(Honda) 3位:バレンティーノ・ロッシ(Yamaha)			
	Moto2™クラス	1位:トニ・エリアス(Moriwaki) 2位:フリアン・シモン(Suter) 3位:カレラ・アブラハム(FTR)				
	125ccクラス	1位:マルク・マルケス(Derbi) 2位:ニコール・テロール(Aprilia) 3位:ブラッドリー・スミス(Aprilia)				
2010 Champion	MotoGP™クラス	ホルヘ・ロレンソ (Yamaha)	Moto2™クラス	トニ・エリアス (Moriwaki)	125ccクラス	マルク・マルケス (Derbi)
2011 日本GP 9月30日(金)～10月2日(日)	PP	MotoGP™クラス	ケーシー・ストーナー (Honda)	1'45.267		
		Moto2™クラス	マルク・マルケス (Suter)	1'52.067		
		125ccクラス	ジョアン・ザルコ (Derbi)	1'57.888		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ダニ・ベドロサ(Honda) 2位:ホルヘ・ロレンソ(Yamaha) 3位:ケーシー・ストーナー(Honda)			
	Moto2™クラス	1位:アンドレア・イアンノーネ(Suter) 2位:マルク・マルケス(Suter) 3位:トーマス・ルティ(Suter)				
	125ccクラス	1位:ジョアン・ザルコ(Derbi) 2位:ニコール・テロール(Aprilia) 3位:ヘクトル・ファウベル(Aprilia)				
2011 Champion	MotoGP™クラス	ケーシー・ストーナー (Honda)	Moto2™クラス	ステファン・ブラドル (Kalex)	125ccクラス	ニコラス・テレル (Aprilia)
2012 AirAsia日本GP 10月12日(金)～14日(日)	PP	MotoGP™クラス	ホルヘ・ロレンソ (Yamaha)	1'44.969		
		Moto2™クラス	ボル・エスバルガロ (Kalex)	1'50.886		
		Moto3™クラス	ダニー・ケント (KTM)	1'58.371		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ダニ・ベドロサ(Honda) 2位:ホルヘ・ロレンソ(Yamaha) 3位:アルバロ・パウティスタ(Honda)			
	Moto2™クラス	1位:マルク・マルケス(Suter) 2位:ボル・エスバルガロ(Kalex) 3位:エステヴェ・ラバト(Kalex)				
	Moto3™クラス	1位:ダニー・ケント(KTM) 2位:マーベリック・ヴィナレス(FTR Honda) 3位:アレクサンドロ・トヌッチ (FTR Honda)				
2012 Champion	MotoGP™クラス	ホルヘ・ロレンソ (Yamaha)	Moto2™クラス	マルク・マルケス (Suter)	Moto3™クラス	サンドロ・コルテセ (KTM)
2013 AirAsia日本GP 10月25日(金)～27日(日)	PP	MotoGP™クラス	ホルヘ・ロレンソ (Yamaha)	1'53.471		
		Moto2™クラス	ミカ・カリオ (Kalex)	2'01.248		
		Moto3™クラス	アレックス・リンス (KTM)	2'09.387		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ホルヘ・ロレンソ (Yamaha) 2位:マルク・マルケス (Honda) 3位:ダニ・ベドロサ (Honda)			
	Moto2™クラス	1位:ボル・エスバルガロ (Kalex) 2位:ミカ・カリオ (Kalex) 3位:トーマス・ルティ (Suter)				
	Moto3™クラス	1位:アレックス・マルケス (KTM) 2位:マーベリック・ビニャーレス (KTM) 3位:ヨナス・フォルガー (KTM Kalex)				
2013 Champion	MotoGP™クラス	マルク・マルケス (Honda)	Moto2™クラス	ボル・エスバルガロ (Kalex)	Moto3™クラス	マーベリック・ビニャーレス (KTM)
2014 MOTUL日本GP 10月10日(金)～12日(日)	PP	MotoGP™クラス	アンドレア・ドヴィツィオーゾ (Ducati)	1'44.502		
		Moto2™クラス	エステヴェ・ラバト (Kalex)	1'50.854		
		Moto3™クラス	ダニー・ケント (Husqvarna)	1'56.555		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ホルヘ・ロレンソ (Yamaha) 2位:マルク・マルケス (Honda) 3位:バレンティーノ・ロッシ (Yamaha)			
	Moto2™クラス	1位:トーマス・ルティ (Suter) 2位:マーベリック・ビニャーレス (Kalex) 3位:エステヴェ・ラバト (Kalex)				
	Moto3™クラス	1位:アレックス・マルケス (Honda) 2位:エフレン・ヴァスケス (Honda) 3位:ブラド・ビンダー (Mahindra)				
2014 Champion	MotoGP™クラス	マルク・マルケス (Honda)	Moto2™クラス	エステヴェ・ラバト (Kalex)	Moto3™クラス	アレックス・マルケス (Honda)

歴代動員 1999～2014

レースタイトル	開催日程		動員	3日間計
FIM 1999 ロードレース世界選手権シリーズ 第2戦 マルボロ 日本グランプリ	4月23日	予選一日目	7,000	93,000
	4月24日	予選二日目	21,000	
	4月25日	決勝	65,000	
FIM 2000 ロードレース世界選手権シリーズ 第15戦 パシフィックグランプリ	10月13日	予選一日目	6,300	90,300
	10月14日	予選二日目	18,000	
	10月15日	決勝	66,000	
FIM 2001 ロードレース世界選手権シリーズ 第13戦 パシフィックグランプリ	10月5日	公式練習	6,300	90,156
	10月6日	予選	17,531	
	10月7日	決勝	66,325	
2002 MotoGP 世界選手権シリーズ 第13戦 ゴロワーズパシフィックグランプリ	10月4日	公式練習	6,308	79,053
	10月5日	予選	17,885	
	10月6日	決勝	54,860	
2003 MotoGP 世界選手権シリーズ 第13戦 ゴロワーズパシフィックグランプリ	10月3日	公式練習	6,329	80,238
	10月4日	予選	17,901	
	10月5日	決勝	56,008	
2004 MotoGP 世界選手権シリーズ 第12戦 キャメル日本グランプリ	9月17日	公式練習	7,514	94,703
	9月18日	予選	20,031	
	9月19日	決勝	67,158	
2005 FIM MotoGP ロードレース世界選手権シリーズ 第12戦 日本グランプリ	9月16日	公式練習	7,053	96,050
	9月17日	予選	20,982	
	9月18日	決勝	68,015	
2006 FIM MotoGP ロードレース世界選手権シリーズ 第15戦 A-STYLE 日本グランプリ	9月22日	公式練習	8,586	96,400
	9月23日	予選	24,619	
	9月24日	決勝	63,195	
2007 FIM MotoGP 世界選手権シリーズ 第15戦 A-STYLE 日本グランプリ	9月21日	公式練習	8,592	90,314
	9月22日	予選	24,105	
	9月23日	決勝	57,617	
2008 MotoGP 世界選手権シリーズ 第15戦 A-STYLE 日本グランプリ	9月26日	公式練習	7,542	87,315
	9月27日	予選	21,908	
	9月28日	決勝	57,865	
2009 MotoGP 世界選手権シリーズ 第2戦 POLINI 日本グランプリ	4月24日	公式練習	7,471	65,332
	4月25日	予選	16,328	
	4月26日	決勝	41,533	
2010 MotoGP 世界選手権シリーズ 第14戦 日本グランプリ	10月1日	公式練習	6,875	64,823
	10月2日	予選	17,835	
	10月3日	決勝	40,113	
2011 MotoGP 世界選手権シリーズ 第15戦 日本グランプリ	9月30日	公式練習	5,778	53,212
	10月1日	予選	13,338	
	10月2日	決勝	34,096	
2012 MotoGP 世界選手権シリーズ 第15戦 AirAsia 日本グランプリ	10月12日	公式練習	6,421	59,438
	10月13日	予選	15,558	
	10月14日	決勝	37,459	
2013 MotoGP 世界選手権シリーズ 第17戦 AirAsia 日本グランプリ	10月25日	公式練習	6,315	61,097
	10月26日	予選	14,549	
	10月27日	決勝	40,233	
2014 MotoGP 世界選手権シリーズ 第15戦 MOTUL 日本グランプリ	10月10日	公式練習	8,472	70,271
	10月11日	予選	18,943	
	10月12日	決勝	42,856	